

1 品種登録の番号及び年月日 第31360号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Limonium Mill. FKA18-2

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「FKA18-2」は、対照品種「キノパッション」と比較して、葉の周縁の波打ちの強弱が弱であること、花序の分枝性が中であること等で区別性が認められる。対照品種「TSカッサイフルール」と比較して、葉柄のアントシアニン着色の強弱がかなり強であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

福花園種苗株式会社
愛知県名古屋市中区松原二丁目9番29号

6 登録品種の育成をした者の氏名

藤井崇治

7 出願公表の年月日 令和3年12月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

「FKH13-30」の自然交雑実生を、選抜したものである。

Limonium Mill.
FKA18-2

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31360号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 花序の数	05 中
03 葉の長さ	06 やや長
04 葉の幅	05 中
05 葉身の形	03 狭倒卵形
06 葉の緑色の濃淡	04 やや淡
07 葉の光沢の強弱	05 中
08 葉の毛の有無	01 無
09 葉の表面の毛の密度	
10 葉の周縁の毛の密度	01 無又は極粗
11 葉の周縁の波打ちの強弱	03 弱
12 葉の切れ込みの有無	01 無
13 葉の切れ込みの強弱	
14 葉柄の有無	01 無
15 葉柄の長さ	
16 葉柄のアントシアニン着色の強弱	08 かなり強
17 茎出葉の有無	09 有

Limonium Mill.
FKA18-2

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31360号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花茎の長さ	07 長
19 花茎の太さ	04 やや細
20 花茎の毛の密度	01 無又は極粗
21 花茎の色	02 緑
22 花茎の翼の幅	01 無又は極狭
23 花茎の翼の波打ちの強弱	
24 一次分枝部のたく葉の長さ	04 やや短
25 花序の型	04 IV型
26 一次分枝の長さ	06 やや長
27 花序の分枝性	05 中
28 分枝の方向	03 斜上
29 花序の花数	07 多
30 がくの長さ	04 やや短
31 がくの直径	05 中
32 がくの形	02 漏斗形
33 がくの主な色	RHSカラーチャート 64C
34 がくの中肋の色	RHSカラーチャート 64B

Limonium Mill.
FKA18-2

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花冠の大きさ 36 花冠の型 37 花冠の色 38 やくに対する柱頭の位置 39 柱頭の形 40 花の香りの有無 41 開花始期	04 やや小
	03 III型
	RHSカラーチャート 5B
	01 上位
	01 トウモロコシ状
	09 有
	05 中

1 品種登録の番号及び年月日 第31361号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Limonium Mill. MYLIM017

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「MYLIM017」は、対照品種「ミヨカンブリスホワイト」と比較して、葉柄のアントシアニン着色の強弱が中であること、一次分枝の長さが長であること等で区別性が認められる。対照品種「ヒルディアクリア」と比較して、葉柄のアントシアニン着色の強弱が中であること、柱頭の形がトウモロコシ状であること等で区別性が認められる。対照品種「FKH11-4」と比較して、葉柄のアントシアニン着色の強弱が中であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ミヨシ
東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

齋藤卓也 宇山嘉秀

7 出願公表の年月日 令和3年12月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の系統の自然交雑実生から、選抜したものである。

Limonium Mill.
MYLIM017

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	06 やや高
02 花序の数	06 やや多
03 葉の長さ	06 やや長
04 葉の幅	04 やや狭
05 葉身の形	03 狭倒卵形
06 葉の緑色の濃淡	07 濃
07 葉の光沢の強弱	05 中
08 葉の毛の有無	01 無
09 葉の表面の毛の密度	
10 葉の周縁の毛の密度	01 無又は極粗
11 葉の周縁の波打ちの強弱	05 中
12 葉の切れ込みの有無	01 無
13 葉の切れ込みの強弱	
14 葉柄の有無	01 無
15 葉柄の長さ	
16 葉柄のアントシアニン着色の強弱	05 中
17 茎出葉の有無	09 有

Limonium Mill.
MYLIM017

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31361号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花茎の長さ	08 かなり長
19 花茎の太さ	04 やや細
20 花茎の毛の密度	01 無又は極粗
21 花茎の色	03 濃緑
22 花茎の翼の幅	01 無又は極狭
23 花茎の翼の波打ちの強弱	
24 一次分枝部のたく葉の長さ	02 かなり短
25 花序の型	04 IV型
26 一次分枝の長さ	07 長
27 花序の分枝性	06 やや強
28 分枝の方向	03 斜上
29 花序の花数	07 多
30 がくの長さ	04 やや短
31 がくの直径	05 中
32 がくの形	02 漏斗形
33 がくの主な色	RHSカラーチャート NN155C
34 がくの中肋の色	RHSカラーチャート NN155C

Limonium Mill.
MYLIM017

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花冠の大きさ 36 花冠の型 37 花冠の色 38 やくに対する柱頭の位置 39 柱頭の形 40 花の香りの有無 41 開花始期	05 中
	03 III型
	RHSカラーチャート 2A
	02 同位
	01 トウモロコシ状
	09 有
	06 やや晩

1 品種登録の番号及び年月日 第31362号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Limonium Mill. TS綾姫 (TSアヤヒメ)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「TS綾姫」は、対照品種「TSトウスイフルール」と比較して、葉身の形が狭倒卵形であること、柱頭の形がトウモロコシ状であること等で区別性が認められる。対照品種「ミヨカンブリスピンク」と比較して、がくの主な色が64Dであること、花冠の型がⅠ型であること、花冠の色が10A：64B(二次色) であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ティー・エス・メリクロン株式会社
山梨県北杜市小淵沢町8098

6 登録品種の育成をした者の氏名

進藤俊英

7 出願公表の年月日 令和4年2月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の系統の自然交雑実生から、選抜したものである。

Limonium Mill.
TS綾姫

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	04 やや低
02 花序の数	07 多
03 葉の長さ	05 中
04 葉の幅	04 やや狭
05 葉身の形	03 狭倒卵形
06 葉の緑色の濃淡	03 淡
07 葉の光沢の強弱	04 やや弱
08 葉の毛の有無	01 無
09 葉の表面の毛の密度	
10 葉の周縁の毛の密度	01 無又は極粗
11 葉の周縁の波打ちの強弱	04 やや弱
12 葉の切れ込みの有無	01 無
13 葉の切れ込みの強弱	
14 葉柄の有無	01 無
15 葉柄の長さ	
16 葉柄のアントシアニン着色の強弱	06 やや強
17 茎出葉の有無	09 有

Limonium Mill.
TS綾姫

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花茎の長さ	06 やや長
19 花茎の太さ	03 細
20 花茎の毛の密度	01 無又は極粗
21 花茎の色	02 緑
22 花茎の翼の幅	01 無又は極狭
23 花茎の翼の波打ちの強弱	
24 一次分枝部のたく葉の長さ	03 短
25 花序の型	04 IV型
26 一次分枝の長さ	05 中
27 花序の分枝性	05 中
28 分枝の方向	03 斜上
29 花序の花数	07 多
30 がくの長さ	04 やや短
31 がくの直径	05 中
32 がくの形	02 漏斗形
33 がくの主な色	RHSカラーチャート 64D
34 がくの中肋の色	RHSカラーチャート 64B

Limonium Mill.
TS綾姫

登録番号	
登録品種の植物体の特性記録部	
第31362号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
35 花冠の大きさ 36 花冠の型 37 花冠の色 38 やくに対する柱頭の位置 39 柱頭の形 40 花の香りの有無 41 開花始期	02 かなり小
	01 I 型
	RHSカラーチャート 10A : 64B(二次色)
	(やくなし)
	01 トウモロコシ状
	01 無
	06 やや晩

1 品種登録の番号及び年月日 第31363号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Limonium Mill. TS彩夏 (TSサハ)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「TS彩夏」は、対照品種「FKH13-30」と比較して、草丈が中であること、葉柄のアントシアニン着色の強弱が弱であること、花冠の色が10A：70B(二次色)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
ティー・エス・メリクロン株式会社
山梨県北杜市小淵沢町8098

6 登録品種の育成をした者の氏名
進藤俊英

7 出願公表の年月日 令和4年2月21日

8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の系統の自然交雑実生から、選抜したものである。

Limonium Mill.
TS彩夏

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草丈	05 中
02 花序の数	06 やや多
03 葉の長さ	04 やや短
04 葉の幅	03 狭
05 葉身の形	03 狭倒卵形
06 葉の緑色の濃淡	05 中
07 葉の光沢の強弱	03 弱
08 葉の毛の有無	01 無
09 葉の表面の毛の密度	
10 葉の周縁の毛の密度	01 無又は極粗
11 葉の周縁の波打ちの強弱	05 中
12 葉の切れ込みの有無	01 無
13 葉の切れ込みの強弱	
14 葉柄の有無	01 無
15 葉柄の長さ	
16 葉柄のアントシアニン着色の強弱	03 弱
17 茎出葉の有無	09 有

Limonium Mill.
TS彩夏

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花茎の長さ	07 長
19 花茎の太さ	03 細
20 花茎の毛の密度	01 無又は極粗
21 花茎の色	02 緑
22 花茎の翼の幅	01 無又は極狭
23 花茎の翼の波打ちの強弱	
24 一次分枝部のたく葉の長さ	03 短
25 花序の型	04 IV型
26 一次分枝の長さ	05 中
27 花序の分枝性	05 中
28 分枝の方向	03 斜上
29 花序の花数	06 やや多
30 がくの長さ	04 やや短
31 がくの直径	05 中
32 がくの形	02 漏斗形
33 がくの主な色	RHSカラーチャート 64D
34 がくの中肋の色	RHSカラーチャート 70B

TS彩夏

第3 1 3 6 3号

(特性記録部181-16頁)

1 品種登録の番号及び年月日 第31364号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart MS-15ALN

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「MS-15ALN」は、対照品種「MS-08A14」と比較して、種子の千粒重がやや大であること、止め葉の長さが長であること、穂の長さが中であること等で区別性が認められる。対照品種「ワセアオバ」と比較して、出穂期の株幅がやや狭であること、雄性不稔性が雄性不稔であること、耐倒伏性が極強であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社
群馬県前橋市古市町一丁目50番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

星野健一

7 出願公表の年月日 令和2年11月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の雄性不稔系統と雄性不稔維持系統を選抜と交雑を繰り返したものである。

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart
MS-15ALN

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31364号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 倍数性	02 二倍体
02 種子の千粒重	06 やや大
03 春化前の草姿	04 半直立～中間
04 葉の長さ	03 短
05 葉の幅	04 やや狭
06 葉の緑色の濃淡	06 やや濃
07 春化後の株幅	03 狭
08 春化後の草姿	05 中間
09 春化後の草高	03 低
10 春化前の出穂性	08 かなり強
11 春化後の出穂期	03 早
12 出穂期の草高	04 やや低
13 出穂期の株幅	04 やや狭
14 止め葉の長さ	07 長
15 止め葉の幅	06 やや広
16 止め葉の長さ／幅	05 中
17 最長稈の長さ	05 中

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart
MS-15ALN

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 上部の節間長	05 中
19 穂の長さ	05 中
20 穂の小穂の数	06 やや多
21 穂の粗密	06 やや密
22 穂の基部の小穂の包穎の長さ	05 中
23 穂の基部の小穂の長さ	06 やや長
24 けい光反応性	
25 雄性不稔性	03 雄性不稔
26 硝酸態窒素の濃度	
27 耐倒伏性	09 極強
28 冠さび病抵抗性	
29 いもち病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31365号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart MF-15BLN

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「MF-15BLN」は、対照品種「ハルユタカ」と比較して、春化後の株幅がやや狭であること、出穂期の株幅がやや狭であること、穂の長さがやや長であること等で区別性が認められる。対照品種「那系33号」と比較して、種子の千粒重がやや大であること、出穂期の株幅がやや狭であること、穂の長さがやや長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社
群馬県前橋市古市町一丁目50番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

星野健一

7 出願公表の年月日 令和2年11月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有の雄性不稔維持系統より硝酸態窒素を蓄積しにくい個体の選抜と交雑を繰り返したものである。

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart
MF-15BLN

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31365号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 倍数性	02 二倍体
02 種子の千粒重	06 やや大
03 春化前の草姿	04 半直立～中間
04 葉の長さ	04 やや短
05 葉の幅	04 やや狭
06 葉の緑色の濃淡	06 やや濃
07 春化後の株幅	04 やや狭
08 春化後の草姿	05 中間
09 春化後の草高	04 やや低
10 春化前の出穂性	08 かなり強
11 春化後の出穂期	03 早
12 出穂期の草高	04 やや低
13 出穂期の株幅	04 やや狭
14 止め葉の長さ	07 長
15 止め葉の幅	07 広
16 止め葉の長さ／幅	05 中
17 最長稈の長さ	05 中

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart
MF-15BLN

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 上部の節間長	04 やや短
19 穂の長さ	06 やや長
20 穂の小穂の数	06 やや多
21 穂の粗密	05 中
22 穂の基部の小穂の包穎の長さ	05 中
23 穂の基部の小穂の長さ	06 やや長
24 けい光反応性	
25 雄性不稔性	01 無
26 硝酸態窒素の濃度	
27 耐倒伏性	08 かなり強
28 冠さび病抵抗性	
29 いもち病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31366号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Lolium multiflorum Lam. ssp. *italicum* (A. Br.) Volkart KAIR-15CLN

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「KAIR-15CLN」は、対照品種「KAIR-E1803」と比較して、止め葉の幅が広いこと、最長稈の長さがやや長であること、穂の長さが中であること、穂の基部の小穂の包穎の長さがやや長であること等で区別性が認められる。対照品種「いなずま」と比較して、出穂期の株幅がやや狭であること、穂の小穂の数が中であること、穂の粗密が中であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社
群馬県前橋市古市町一丁目50番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

星野健一

7 出願公表の年月日 令和2年11月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

育成者所有系統VF02より硝酸態窒素を蓄積しにくい個体の選抜・交雑を行ったものである。

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart
KAIR-15CLN

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31366号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 倍数性	02 二倍体
02 種子の千粒重	07 大
03 春化前の草姿	03 半直立
04 葉の長さ	04 やや短
05 葉の幅	04 やや狭
06 葉の緑色の濃淡	07 濃
07 春化後の株幅	04 やや狭
08 春化後の草姿	03 半直立
09 春化後の草高	05 中
10 春化前の出穂性	08 かなり強
11 春化後の出穂期	02 かなり早
12 出穂期の草高	06 やや高
13 出穂期の株幅	04 やや狭
14 止め葉の長さ	06 やや長
15 止め葉の幅	07 広
16 止め葉の長さ／幅	04 やや小
17 最長稈の長さ	06 やや長

Lolium multiflorum Lam. ssp. italicum (A. Br.) Volkart
KAIR-15CLN

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 上部の節間長	05 中
19 穂の長さ	05 中
20 穂の小穂の数	05 中
21 穂の粗密	05 中
22 穂の基部の小穂の包穎の長さ	06 やや長
23 穂の基部の小穂の長さ	06 やや長
24 けい光反応性	
25 雄性不稔性	01 無
26 硝酸態窒素の濃度	
27 耐倒伏性	07 強
28 冠さび病抵抗性	
29 いもち病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31367号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Muehlenbeckia Meisn. Golden Girl

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「Golden Girl」は、対照品種「M. complexa」と比較して、分枝の先端部の主な色が48Aであること、葉身の色が144Aであること等で区別性が認められる。対照品種「SPOTLIGHT」と比較して、葉身の色が144Aであること、葉身の斑の有無が無であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
Dirk Hausler und Frank Hausler GbR
In der Flora 3, 46419 Isselburg, Germany

6 登録品種の育成をした者の氏名
Dirk Hausler Frank Hausler

7 出願公表の年月日 令和2年6月29日

8 登録品種の育成の経過の概要
「Maori」の変異株である。

Muehlenbeckia Meisn.
Golden Girl

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹姿	02 ほふく性
02 分枝の多少	03 少
03 分枝の長さ	04 やや短
04 分枝の太さ	03 細
05 分枝の稲妻型屈曲の強弱	01 無又は極弱
06 分枝のろう質の多少	01 無又は少
07 分枝の基部の主な色	RHSカラーチャート 187A
08 分枝の先端部の主な色	RHSカラーチャート 48A
09 葉身の長さ	03 短
10 葉身の幅	03 狭
11 葉身の形	02 楕円形
12 葉身のベタシアニン着色の強弱	03 弱
13 葉身の色	RHSカラーチャート 144A
14 葉身の斑の有無	01 無
15 葉身の斑の主な色	
16 葉柄の長さ	03 短

1 品種登録の番号及び年月日 第31368号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Oryza sativa L. 瑞穂の夢 (ミズホノユメ)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「瑞穂の夢」は、対照品種「ハツシモ岐阜SL」と比較して、出穂期が中であること等で区別性が認められる。対照品種「コシヒカリ駿河d60Hd16」と比較して、出穂期が中であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

太田俊治
宮城県石巻市蛇田字南経塚17

6 登録品種の育成をした者の氏名

太田俊治

7 出願公表の年月日 令和3年6月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

「ハツシモ」に「ササシグレ」を交配し、選抜したものである。

Oryza sativa L.
瑞穂の夢

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	06 やや長
14 葉身の幅	04 やや狭
15 初期の止め葉の姿勢	01 立
16 後期の止め葉の姿勢	02 立～半立
17 稈の向き	03 半立

Oryza sativa L.
瑞穂の夢

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	05 中
20 雄性不稔性	
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	05 中
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	06 やや長
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	06 やや長
31 穂数	05 中
32 芒の有無	09 有
33 初期の芒の色	01 黄白
34 芒の分布	05 全体

Oryza sativa L.
瑞穂の夢

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	03 中
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	01 黄白
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	02 2型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	09 穂軸もよく抽出
44 成熟期	05 中
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	05 中

Oryza sativa L.
瑞穂の夢

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	06 やや大
54 粳の長さ	06 やや長
55 粳の幅	05 中
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	06 やや大
59 玄米の長さ	06 やや長
60 玄米の幅	05 中
61 玄米の形	02 長円形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	05 5型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	04 低崩壊～中間
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
瑞穂の夢

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	
70 穂発芽性	04 やや易
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	
84 高温登熟性	
85 着粒密度	04 やや粗

Oryza sativa L.
瑞穂の夢

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性 87 セシウム吸収性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31369号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. 神龍錦 (シリュウニシキ)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「神龍錦」は、対照品種「山田錦」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）が長であること、脱粒性が易であること等で区別性が認められる。対照品種「ちほのまい」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）が長であること、着粒密度が粗であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
株式会社本田商店
兵庫県姫路市網干区高田361-1

6 登録品種の育成をした者の氏名
笹木靖史

7 出願公表の年月日 令和3年6月29日

8 登録品種の育成の経過の概要
「山田錦」に「神力」を交配し、選抜したものである。

Oryza sativa L.
神龍錦

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	05 中
14 葉身の幅	05 中
15 初期の止め葉の姿勢	02 立～半立
16 後期の止め葉の姿勢	
17 稈の向き	03 半立

Oryza sativa L.
神龍錦

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	07 晩
20 雄性不稔性	
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	06 やや太
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	07 長
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	06 やや長
31 穂数	05 中
32 芒の有無	01 無
33 初期の芒の色	
34 芒の分布	

Oryza sativa L.
神龍錦

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	01 1 型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	09 穂軸もよく抽出
44 成熟期	06 やや晩
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	05 中

Oryza sativa L.
神龍錦

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	07 大
54 粳の長さ	06 やや長
55 粳の幅	06 やや広
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	08 かなり大
59 玄米の長さ	06 やや長
60 玄米の幅	05 中
61 玄米の形	02 長円形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	07 7型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	03 低崩壊
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
神龍錦

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	
70 穂発芽性	
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	03 易
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	02 21～40%
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	
84 高温登熟性	
85 着粒密度	03 粗

Oryza sativa L.

神龍錦

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 6 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性 87 セシウム吸収性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31370号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. 山形飼糯138号（ヤマカ`タシモチ138コ`ウ）

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「山形飼糯138号」は、対照品種「たちはやて」と比較して、穎の色が赤淡紫であること、玄米の色が暗褐であること等で区別性が認められる。対照品種「もち美人」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）がかなり長であること、穎の色が赤淡紫であること、玄米の色が暗褐であること等で区別性が認められる。対照品種「吟ぎんが」と比較して、穂の主軸の長さが長であること、穎の色が赤淡紫であること、玄米の色が暗褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
山形県
山形県山形市松波二丁目8番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
佐藤智浩 結城和博 中場勝 佐野智義 後藤元 阿部洋平 齋藤寛 本間猛俊
鈴木隆由輝 渡部貴美子 中場理恵子 石塚和 横山克至 安達成美 齋藤信弥
齋藤亮平 高梨光法

7 出願公表の年月日 令和3年6月16日

8 登録品種の育成の経過の概要
「たちはやて」に「山形糯116号」を交配し、選抜したものである。

Oryza sativa L.
山形飼糯138号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	07 濃
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	05 中
14 葉身の幅	06 やや広
15 初期の止め葉の姿勢	01 立
16 後期の止め葉の姿勢	03 半立
17 稈の向き	02 立～半立

Oryza sativa L.
山形飼糯138号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	07 晩
20 雄性不稔性	01 無
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	08 かなり太
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	08 かなり長
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	07 長
31 穂数	02 かなり少
32 芒の有無	01 無
33 初期の芒の色	
34 芒の分布	

Oryza sativa L.
山形飼糯138号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	03 褐
38 後期の芒の色	
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	02 2型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	07 穂軸の一部も概ね抽出
44 成熟期	06 やや晩
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	04 赤淡紫
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	04 やや短

Oryza sativa L.
山形飼糯138号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	04 やや小
54 粳の長さ	06 やや長
55 粳の幅	04 やや狭
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	04 やや小
59 玄米の長さ	07 長
60 玄米の幅	04 やや狭
61 玄米の形	03 半紡錘形
62 玄米の色	04 暗褐
63 胚乳の型	01 糯
64 胚乳のアミロース含量	
65 胚乳の色	01 白色
66 精米のアルカリ崩壊性	03 低崩壊
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
山形飼糯138号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	05 中
70 穂発芽性	06 やや難
71 耐倒伏性	07 強
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	Pia, Pib, Pik-m
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	03 弱
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	
84 高温登熟性	
85 着粒密度	05 中

Oryza sativa L.
山形飼糯138号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性 87 セシウム吸収性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31371号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. ふじゆたか (フジユタカ)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「ふじゆたか」は、対照品種「峰ひびき」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）がやや短であること等で区別性が認められる。対照品種「夢いっぱい」と比較して、最長芒の長さが極短であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
株式会社神明育種研究所
埼玉県久喜市菖蒲町小林1486番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
千葉岳志

7 出願公表の年月日 令和3年6月16日

8 登録品種の育成の経過の概要
「夢いっぱい」に「ふくひびき」を交配し、選抜したものである。

Oryza sativa L.
ふじゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	05 中
14 葉身の幅	05 中
15 初期の止め葉の姿勢	02 立～半立
16 後期の止め葉の姿勢	02 立～半立
17 稈の向き	02 立～半立

Oryza sativa L.
ふじゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	02 かなり早
20 雄性不稔性	
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	04 やや細
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	04 やや短
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	05 中
31 穂数	04 やや少
32 芒の有無	09 有
33 初期の芒の色	01 黄白
34 芒の分布	01 先端のみ

Oryza sativa L.
ふじゆたか

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31371号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	01 極短
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	01 黄白
39 穂の主軸の湾曲度	02 傾く
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	02 2型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	09 穂軸もよく抽出
44 成熟期	01 極早
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	05 中

Oryza sativa L.
ふじゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	06 やや大
54 粳の長さ	05 中
55 粳の幅	06 やや広
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	05 中
59 玄米の長さ	05 中
60 玄米の幅	05 中
61 玄米の形	02 長円形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	05 5型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	03 低崩壊
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
ふじゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	
70 穂発芽性	07 難
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	
84 高温登熟性	
85 着粒密度	06 やや密

Oryza sativa L.
ふじゆたか

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性 87 セシウム吸収性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31372号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. コシヒカリ駿河sd1Gw (コシカリスカ`sd1Gw)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「コシヒカリ駿河sd1Gw」は、対照品種「いのちの耀」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）がやや長であること、着粒密度がやや粗であること等で区別性が認められる。対照品種「こころづくし」と比較して、葉の緑色の濃淡が中であること、出穂期が早であること、稈の長さ（浮稲品種を除く。）がやや長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
富田因則
東京都渋谷区本町1丁目15番9号

6 登録品種の育成をした者の氏名
富田因則

7 出願公表の年月日 令和3年8月5日

8 登録品種の育成の経過の概要
「コシヒカリsd1」に育成者所有のコシヒカリ系統を交配し、選抜したものである。

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河sd1Gw

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	05 中
14 葉身の幅	05 中
15 初期の止め葉の姿勢	03 半立
16 後期の止め葉の姿勢	03 半立
17 稈の向き	03 半立

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河sd1Gw

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	03 早
20 雄性不稔性	
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	05 中
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	06 やや長
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	05 中
31 穂数	04 やや少
32 芒の有無	09 有
33 初期の芒の色	01 黄白
34 芒の分布	01 先端のみ

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河sd1Gw

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	02 短
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	01 黄白
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	02 2型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	09 穂軸もよく抽出
44 成熟期	04 やや早
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	05 中

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河sd1Gw

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	08 かなり大
54 粳の長さ	05 中
55 粳の幅	07 広
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	07 大
59 玄米の長さ	06 やや長
60 玄米の幅	07 広
61 玄米の形	02 長円形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	05 5型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	03 低崩壊
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河sd1Gw

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	
70 穂発芽性	07 難
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	
84 高温登熟性	
85 着粒密度	04 やや粗

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河sd1Gw

登録番号	
登録品種の植物体の特性記録部	
第31372号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性 87 セシウム吸収性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31373号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. コシヒカリ駿河elsd1 (コシカリスカ`elsd1)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「コシヒカリ駿河elsd1」は、対照品種「マキタ短茎コシヒカリ」と比較して、出穂期が極早であること、稈の長さが短であること等で区別性が認められる。対照品種「とよめき」と比較して、出穂期が極早であること、稈の長さが短であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
富田因則
東京都渋谷区本町1丁目15番9号

6 登録品種の育成をした者の氏名
富田因則

7 出願公表の年月日 令和3年8月5日

8 登録品種の育成の経過の概要
育成者所有のコシヒカリ系統どうしを交配し選抜したものである。

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河elsdl

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚乳の型	03 粳
02 胚乳のアミロース含量	
03 しょう葉のアントシアニンの着色	01 無又は弱
04 草姿	03 半立
05 葉しょう先端のアントシアニン着色	01 無又は極弱
06 葉しょう基部のアントシアニン着色	01 無又は極弱
07 葉身の緑色の濃淡	06 やや濃
08 葉身のアントシアニン着色	01 無又は弱
09 葉身の毛じ	03 中
10 葉舌の形	03 裂形
11 葉舌の色	01 白
12 出穂期	01 極早
13 止め葉の長さ	04 やや短
14 止め葉の幅	03 中
15 外穎の毛じの粗密	03 中
16 柱頭の色	01 白
17 稈の長さ	03 短

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河elsdl

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈の太さ	05 中
19 稈の節のアントシアニン着色	01 無又は弱
20 稈の節間のアントシアニン着色	01 無又は弱
21 穂数	06 やや多
22 芒の分布	02 先端1/4
23 芒の長さ	01 極短
24 穂の長さ	04 やや短
25 外穎先端の色	01 白
26 止め葉の姿勢	04 半立～水平
27 着粒密度	05 中
28 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
29 穂の密着度	02 やや密着
30 穂の二次枝梗の多少	02 中
31 穂の抽出度	04 穂軸もよく抽出
32 成熟期	01 極早
33 枯れ上がり時期	03 晩
34 外穎の色	01 白

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河elsdl

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 外穎のフェノール反応による着色	
36 護穎の長さ	02 中
37 護穎の色	01 白
38 玄米の千粒重	05 中
39 玄米の長さ	05 中
40 玄米の幅	03 中
41 玄米の長さ／幅	02 やや低
42 玄米の色	05 淡褐
43 精米のアルカリ崩壊性	
44 玄米の香り	01 無又は極弱
45 玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
46 脱粒性	07 難
47 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	
48 障害型耐冷性	
49 耐倒伏性	
50 高温登熟性	
51 グルテリン含量	

Oryza sativa L.
コシヒカリ駿河elsdl

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 カドミウム吸収性	
53 セシウム吸収性	
54 穂発芽性	
55 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性	
56 いもち病抵抗性推定遺伝子型	
57 葉いもちほ場抵抗性	
58 穂いもちほ場抵抗性	
59 白葉枯病抵抗性品種群別	
60 白葉枯病ほ場抵抗性	
61 しま葉枯病抵抗性品種群別	
62 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
63 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	

1 品種登録の番号及び年月日 第31374号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. ZH6号 (ZH6コゝり)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「ZH6号」は、対照品種「コシヒカリつくばSDHD」と比較して、出穂期が晩であること、穂の長さがやや長であること等で区別性が認められる。対照品種「ゆめまつり」と比較して、稈の長さがやや長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
株式会社ゼンショーホールディングス
東京都港区港南二丁目18番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
坂紀邦 西村里穂 久保村俊己 北野英己

7 出願公表の年月日 令和3年11月24日

8 登録品種の育成の経過の概要
「7260」に「D80-1」を交配し、選抜したものである。

Oryza sativa L.
ZH6号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚乳の型	03 粳
02 胚乳のアミロース含量	
03 しょう葉のアントシアニンの着色	01 無又は弱
04 草姿	04 半立～中間
05 葉しょう先端のアントシアニン着色	01 無又は極弱
06 葉しょう基部のアントシアニン着色	01 無又は極弱
07 葉身の緑色の濃淡	05 中
08 葉身のアントシアニン着色	01 無又は弱
09 葉身の毛じ	03 中
10 葉舌の形	03 裂形
11 葉舌の色	01 白
12 出穂期	07 晩
13 止め葉の長さ	05 中
14 止め葉の幅	03 中
15 外穎の毛じの粗密	03 中
16 柱頭の色	01 白
17 稈の長さ	06 やや長

Oryza sativa L.
ZH6号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈の太さ	06 やや太
19 稈の節のアントシアニン着色	01 無又は弱
20 稈の節間のアントシアニン着色	01 無又は弱
21 穂数	04 やや少
22 芒の分布	04 上3/4
23 芒の長さ	02 短
24 穂の長さ	06 やや長
25 外穎先端の色	01 白
26 止め葉の姿勢	01 立
27 着粒密度	05 中
28 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
29 穂の密着度	02 やや密着
30 穂の二次枝梗の多少	02 中
31 穂の抽出度	04 穂軸もよく抽出
32 成熟期	06 やや晩
33 枯れ上がり時期	03 晩
34 外穎の色	01 白

Oryza sativa L.
ZH6号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 外穎のフェノール反応による着色	
36 護穎の長さ	02 中
37 護穎の色	01 白
38 玄米の千粒重	05 中
39 玄米の長さ	06 やや長
40 玄米の幅	03 中
41 玄米の長さ／幅	02 やや低
42 玄米の色	05 淡褐
43 精米のアルカリ崩壊性	
44 玄米の香り	01 無又は極弱
45 玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
46 脱粒性	07 難
47 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	
48 障害型耐冷性	
49 耐倒伏性	
50 高温登熟性	
51 グルテリン含量	

Oryza sativa L.
ZH6号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 カドミウム吸収性	
53 セシウム吸収性	
54 穂発芽性	
55 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性	
56 いもち病抵抗性推定遺伝子型	
57 葉いもちほ場抵抗性	
58 穂いもちほ場抵抗性	
59 白葉枯病抵抗性品種群別	
60 白葉枯病ほ場抵抗性	
61 しま葉枯病抵抗性品種群別	
62 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
63 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	

1 品種登録の番号及び年月日 第31375号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. やまだわら環1号（ヤマダワラカンゴウ）

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「やまだわら環1号」は、対照品種「やまだわら」と比較して、カドミウム吸収性が極低であること等で区別性が認められる。対照品種「朝の光」と比較して、成熟期が晩であること、いもち病抵抗性推定遺伝子型がPia, Pibであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名
前田英郎 後藤明俊 黒木慎 松下景 大森伸之介 石川寛 安部匡 金達英 石
井卓朗 佐藤宏之 松原一樹 竹内善信 山口誠之 小林伸哉 平林秀介 加藤浩
春原嘉弘

7 出願公表の年月日 令和3年8月5日

8 登録品種の育成の経過の概要
「やまだわら」に「コシヒカリ環1号」を交配し、「やまだわら」を戻し交配したものである。

Oryza sativa L.
やまだわら環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	02 鋭形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	
14 葉身の幅	
15 初期の止め葉の姿勢	01 立
16 後期の止め葉の姿勢	01 立
17 稈の向き	03 半立

Oryza sativa L.
やまだわら環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	05 中
20 雄性不稔性	01 無
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	07 太
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	04 やや短
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	06 やや長
31 穂数	05 中
32 芒の有無	09 有
33 初期の芒の色	01 黄白
34 芒の分布	01 先端のみ

Oryza sativa L.
やまだわら環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	01 極短
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	01 黄白
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	02 2型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	06 穂だけ抽出～穂軸の一部も概ね抽出
44 成熟期	07 晩
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	06 やや長

Oryza sativa L.
やまだわら環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	05 中
54 粳の長さ	06 やや長
55 粳の幅	05 中
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	05 中
59 玄米の長さ	06 やや長
60 玄米の幅	05 中
61 玄米の形	02 長円形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	05 5型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	05 中間
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
やまだわら環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	
70 穂発芽性	04 やや易
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	Pia, Pib
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	01 日本水稻型(+)
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	01 極低
84 高温登熟性	
85 着粒密度	

Oryza sativa L.
やまだわら環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性 87 セシウム吸収性	

- 1 品種登録の番号及び年月日 第31376号 令和7年10月30日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. ふくひびき環1号（フクヒビキカンゴウ）
- 3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。
- 出願品種「ふくひびき環1号」は、対照品種「ふくひびき」と比較して、カドミウム吸収性が極低であること等で区別性が認められる。対照品種「あきたこまち」と比較して、玄米の千粒重がやや大であること、障害型耐冷性が弱であること、穂発芽性がやや易であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
太田久稔 横上晴郁 津田直人 藤村健太郎 石川覚 安部匡 福寫陽 梶亮太
黒木慎
- 7 出願公表の年月日 令和3年8月5日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「コシヒカリ環1号」に「ふくひびき」を交配し、「ふくひびき」を戻し交配した品種である。

Oryza sativa L.
ふくひびき環1号

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31376号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	05 中
14 葉身の幅	05 中
15 初期の止め葉の姿勢	01 立
16 後期の止め葉の姿勢	01 立
17 稈の向き	03 半立

Oryza sativa L.
ふくひびき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	04 やや早
20 雄性不稔性	01 無
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	06 やや太
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	03 短
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	05 中
31 穂数	03 少
32 芒の有無	09 有
33 初期の芒の色	01 黄白
34 芒の分布	04 上3/4のみ

Oryza sativa L.
ふくひびき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	01 極短
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	01 黄白
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	02 2型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	09 穂軸もよく抽出
44 成熟期	04 やや早
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	05 中

Oryza sativa L.
ふくひびき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	06 やや大
54 粳の長さ	05 中
55 粳の幅	05 中
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	06 やや大
59 玄米の長さ	05 中
60 玄米の幅	05 中
61 玄米の形	02 長円形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	06 6 型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	06 中間～完全崩壊
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
ふくひびき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	03 弱
70 穂発芽性	04 やや易
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	Pia, Pib
74 葉いもちほ場抵抗性	
75 穂いもちほ場抵抗性	
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	05 中
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	01 日本水稻型(+)
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	01 極低
84 高温登熟性	
85 着粒密度	

Oryza sativa L.
ふくひびき環1号

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
		第31376号
重要な形質	重要な形質に係る特性	
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性		
87 セシウム吸収性		

1 品種登録の番号及び年月日 第31377号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Oryza sativa L. えみのあき環1号（エミアカン1ゴウ）

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「えみのあき環1号」は、対照品種「えみのあき」と比較して、カドミウム吸収性が極低であること等で区別性が認められる。対照品種「ひとめぼれ」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）が短であること、穂いもちほ場抵抗性がかなり強であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名
太田久稔 横上晴郁 津田直人 藤村健太郎 石川覚 安部匡 福寫陽 梶亮太
黒木慎

7 出願公表の年月日 令和3年8月5日

8 登録品種の育成の経過の概要
「コシヒカリ環1号」に「えみのあき」を交配して「えみのあき」を戻し交配したものである。

Oryza sativa L.
えみのあき環1号

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31377号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 しょう葉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
02 基部葉の葉しょうの色	01 緑
03 葉の緑色の濃淡	05 中
04 葉のアントシアニン着色の有無	01 無
05 葉のアントシアニン着色の分布	
06 葉しょうのアントシアニン着色の有無	01 無
07 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	
08 葉身表面の毛じ	05 中
09 葉耳のアントシアニン着色の有無	01 無
10 葉の襟のアントシアニン着色の有無	01 無
11 葉舌の形	03 裂形
12 葉舌の色	01 無色
13 葉身の長さ	06 やや長
14 葉身の幅	05 中
15 初期の止め葉の姿勢	01 立
16 後期の止め葉の姿勢	01 立
17 稈の向き	03 半立

Oryza sativa L.
えみのあき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 稈のひざまずきの有無（浮稲品種に限る。）	
19 出穂期	05 中
20 雄性不稔性	01 無
21 初期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 初期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 初期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
24 柱頭の色	01 白
25 稈の太さ	05 中
26 稈の長さ（浮稲品種を除く。）	03 短
27 稈の節のアントシアニン着色の有無	01 無
28 稈の節のアントシアニン着色の強弱	
29 稈の節間のアントシアニン着色の有無	01 無
30 穂の主軸の長さ	05 中
31 穂数	06 やや多
32 芒の有無	09 有
33 初期の芒の色	01 黄白
34 芒の分布	04 上3/4のみ

Oryza sativa L.
えみのあき環1号

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31377号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
35 最長芒の長さ	02 短
36 外穎の毛じ	05 中
37 外穎先端の色	01 白
38 後期の芒の色	01 黄白
39 穂の主軸の湾曲度	03 垂れる
40 穂の二次枝梗の有無	09 有
41 穂の二次枝梗の型	01 1型
42 穂型	02 紡錘形
43 穂の抽出度	09 穂軸もよく抽出
44 成熟期	05 中
45 葉の枯れ上がりの時期	07 晩
46 穎の色	01 黄白
47 穎の模様	01 無
48 後期の外穎のキールのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
49 後期の外穎頂部下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 後期の外穎頂部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
51 護穎の長さ	05 中

Oryza sativa L.
えみのあき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 護穎の色	01 黄白
53 粳の千粒重	05 中
54 粳の長さ	06 やや長
55 粳の幅	05 中
56 穎のフェノール反応の有無	01 無
57 穎のフェノール反応による着色の濃淡	
58 玄米の千粒重	05 中
59 玄米の長さ	06 やや長
60 玄米の幅	04 やや狭
61 玄米の形	03 半紡錘形
62 玄米の色	02 淡褐
63 胚乳の型	03 粳
64 胚乳のアミロース含量	04 4型
65 胚乳の色	02 白色半透明
66 精米のアルカリ崩壊性	06 中間～完全崩壊
67 玄米の香り	01 無又は極弱
68 低温発芽性（陸稲品種に限る。）	

Oryza sativa L.
えみのあき環1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 障害型耐冷性	06 やや強
70 穂発芽性	07 難
71 耐倒伏性	
72 脱粒性	07 難
73 いもち病抵抗性推定遺伝子型	Pia, Pii
74 葉いもちほ場抵抗性	08 かなり強
75 穂いもちほ場抵抗性	08 かなり強
76 白葉枯病抵抗性品種群別	
77 白葉枯病ほ場抵抗性	04 やや弱
78 しま葉枯病抵抗性品種群別	01 日本水稻型(+)
79 ツマグロヨコバイ抵抗性品種群別	
80 トビイロウンカ抵抗性推定遺伝子型	
81 精玄米の心白の発現（酒米品種に限る。）	
82 グルテリン含量	
83 カドミウム吸収性	01 極低
84 高温登熟性	
85 着粒密度	

Oryza sativa L.
えみのあき環1号

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
		第31377号
重要な形質	重要な形質に係る特性	
86 ピリミジニルカルボキシ系除草剤（ビスピリバックナトリウム塩）抵抗性		
87 セシウム吸収性		

1 品種登録の番号及び年月日 第31378号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Pelargonium zonale Group PECZ0020

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「PECZ0020」は、対照品種「ピンクタフタ」と比較して、葉身の表面の環状紋の明瞭度が強であること、花卉の数（八重品種に限る。）がやや多であること、横から見た花の断面の形が凹であること等で区別性が認められる。対照品種「ニューダブルピンク」と比較して、花卉の数（八重品種に限る。）がやや多であること、横から見た花の断面の形が凹であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Syngenta Crop Protection AG
Rosentalstrasse 67, 4058 Basel, Switzerland

6 登録品種の育成をした者の氏名

Ronald Snijder

7 出願公表の年月日 令和4年3月1日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統どうしを交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 草姿	02 斜上
02 茎葉部の高さ（草姿が直立又は斜上の品種に限る。）	04 やや低
03 茎の長さ（草姿がほふくの品種に限る。）	
04 株の幅（草姿が直立又は斜上の品種に限る。）	04 やや狭
05 茎の色（アントシアニンを除く。）	02 緑
06 茎のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
07 葉身の長さ	04 やや短
08 葉身の幅	04 やや狭
09 葉身の形	05 心臓形
10 葉身の切れ込みの深さ	03 浅
11 葉身の周縁の波打ちの強弱	04 やや弱
12 葉身の基部の重なり	05 閉じる
13 葉身の斑の有無	01 無
14 葉身の主な色（環状紋を除く。）	05 緑～濃緑
15 葉身の二次色（環状紋を除く。）	
16 葉身の光沢の強弱（草姿がほふくの品種に限る。）	
17 葉身の表面の環状紋の明瞭度	07 強

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31378号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 葉身の環状紋の位置	03 先端部付近
19 葉身の環状紋の相対的な大きさ	05 大
20 花柄の長さ	04 やや短
21 花柄の中央部のアントシアニン着色の強弱	03 弱
22 花序の長さ	04 やや短
23 花序の幅	05 中
24 一花序の開花数	06 やや多
25 最大花の長さ	02 かなり短
26 最大花の幅	03 狭
27 小花柄の長さ	03 短
28 小花柄上部のアントシアニン着色の強弱	02 かなり弱
29 小花柄の突起の有無	01 無
30 花型	02 八重
31 下部花弁の上部花弁に対する配置（一重品種に限る。）	
32 花弁の数（八重品種に限る。）	06 やや多
33 横から見た花の断面の形	01 凹
34 花弁の不規則な条や斑点の有無	01 無

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 花の主な色（不規則な条や斑点のある品種に限る。）	
36 花弁の条や斑点の色（不規則な条や斑点のある品種に限る。）	
37 がくの反転の強弱	01 無又は弱
38 最も幅広のがくの中央部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
39 上部花弁の幅	03 狭
40 上部花弁の形	03 倒三角形
41 上部花弁の先端の形	01 全縁
42 上部花弁の表面の周縁部の色	RHSカラーチャート 155C
43 上部花弁の表面の中央部の色	RHSカラーチャート 157D
44 上部花弁の裏面の色	RHSカラーチャート 157D
45 上部花弁の模様の明瞭度	06 やや強
46 上部花弁の模様の形	01 条のみ
47 上部花弁の最大の斑点の大きさ	
48 上部花弁の斑点の色	
49 上部花弁の基部の複色部の有無	09 有
50 上部花弁の基部の複色部の大きさ	07 大
51 上部花弁の基部の複色部の色	02 赤桃

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31378号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
52 下部花弁の表面の周縁部の色	RHSカラーチャート 62B
53 下部花弁の表面の中央部の色	RHSカラーチャート 157D
54 下部花弁の裏面の色	RHSカラーチャート 157D
55 下部花弁の模様の明瞭度	01 無又は極弱
56 下部花弁の模様の形	
57 下部花弁の最大の斑点の大きさ	
58 下部花弁の基部の複色部の有無	01 無
59 下部花弁の基部の複色部の大きさ	
60 下部花弁の基部の複色部の色	
61 内部花弁の表面の中央部の色（八重品種に限る。）	RHSカラーチャート 69C
62 開花始期	

1 品種登録の番号及び年月日 第31379号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Pisum sativum L. TRI-2715

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「TRI-2715」は、対照品種「SAKPEA001」と比較して、茎の長さが極短であること、種子の重さの中であること等で区別性が認められる。対照品種「まめこぞう」と比較して、茎の長さが極短であること、茎葉の色が緑であること、種子の子葉のしわの強弱（種子のデンプン粒の型が複粒型の品種に限る。）が弱であること等で区別性が認められる。対照品種「TRI-4023」と比較して、茎の長さが極短であること、茎葉の緑色の濃淡（茎葉の色が緑の品種に限る。）が濃であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

トキタ種苗株式会社
埼玉県さいたま市見沼区中川1069

6 登録品種の育成をした者の氏名

時田巖 関口祥平

7 出願公表の年月日 令和3年11月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の品種に「TRI-8022」を交配し選抜したものである。

Pisum sativum L.
TRI-2715

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 植物体のアントシアニン着色の有無	01 無
02 葉腋のアントシアニン着色	01 無
03 茎の帯化の有無	01 無
04 一次側枝の多少	03 少
05 茎の長さ	01 極短
06 節間長	02 短
07 第一着きょう節までの節数	01 極少
08 茎葉の色	02 緑
09 茎葉の緑色の濃淡（茎葉の色が緑の品種に限る。）	07 濃
10 小葉の有無	09 有
11 小葉の最大数	03 少
12 小葉の長さ	04 やや短
13 小葉の幅	04 やや狭
14 小葉の大きさ	04 やや小
15 小葉の最大幅の位置	02 やや基部側
16 小葉の鋸歯	01 無又は極弱
17 葉柄の長さ	03 短

Pisum sativum L.
TRI-2715

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 巻きひげを含む葉柄の長さ（小葉が無の品種に限る。）	
19 たく葉の長さ	05 中
20 たく葉の幅	05 中
21 たく葉の大きさ	05 中
22 葉腋からたく葉の先端までの長さ	05 中
23 たく葉の斑紋の有無	09 有
24 たく葉の斑紋の粗密	03 粗
25 開花始期	03 早
26 一節当たりの最大着花数（茎の帯化が無の品種に限る。）	03 2花
27 花の翼弁の色（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。）	
28 花の旗弁の色（植物体のアントシアニン着色が無の品種に限る。）	01 白
29 花の旗弁の幅	05 中
30 花の旗弁の基部の形	07 下反り
31 花の上がく片の幅	06 やや広
32 花の上がく片の先端部の形	02 鋭形
33 果柄の茎から第一さやまでの長さ	04 やや短
34 果柄の第一さやから第二さやまでの長さ（第二さやがある品種に限る。）	02 かなり短

Pisum sativum L.
TRI-2715

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果柄の距の長さ	02 かなり短
36 果柄のほう葉の多少	02 中
37 さやの長さ	04 やや短
38 さやの幅	05 中
39 さやの薄皮の分布	02 全面
40 さやの果皮の肥厚の有無（さやの薄皮の分布が全面の品種を除く。）	
41 さやの先端部の形（さやの果皮の肥厚が無の品種に限る。）	
42 さやの曲がり	03 弱
43 さやの色	02 緑
44 さやの緑色の濃淡（さやの色が緑の品種に限る。）	05 中
45 さやのろう質の有無	09 有
46 さやの筋の有無（さやの薄皮の分布が全面の品種を除く。）	
47 さやの胚珠の多少	04 やや少
48 未熟な種子の緑色の濃淡	07 濃
49 種子の形	02 円柱形
50 種子のデンプン粒の型	02 複粒型
51 種子の子葉のしわの有無（種子の形が円柱形で、デンプン粒の型が単粒型の品種に限る。）	

Pisum sativum L.
TRI-2715

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 7 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 種子の子葉のしわの強弱（種子のデンプン粒の型が複粒型の品種に限る。） 53 種子の子葉の色 54 種皮の斑紋の有無（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。） 55 種皮の斑点（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。） 56 種子のへその色 57 種皮の色（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。） 58 種子の重さ	03 弱
	01 緑
	01 種皮色と同等
	05 中

1 品種登録の番号及び年月日 第31380号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Pisum sativum L. SN5305

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「SN5305」は、対照品種「ツタンカーメン」と比較して、茎の長さが短であること、開花始期が早であること、さやの曲がり弱であること等で区別性が認められる。対照品種「紫えんどう 豆侍」と比較して、茎の長さが短であること、開花始期が早であること、さやの曲がり弱であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

松永種苗株式会社
愛知県江南市古知野町瑞穂3番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

原田昌広

7 出願公表の年月日 令和3年12月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

「幸姫×ツタンカーメン」に出願者所有のスナップタイプの育成系統を交配し、選抜したものである。

Pisum sativum L.
SN5305

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 植物体のアントシアニン着色の有無	09 有
02 葉腋のアントシアニン着色	02 一重
03 茎の帯化の有無	01 無
04 一次側枝の多少	03 少
05 茎の長さ	03 短
06 節間長	03 中
07 第一着きょう節までの節数	01 極少
08 茎葉の色	02 緑
09 茎葉の緑色の濃淡（茎葉の色が緑の品種に限る。）	05 中
10 小葉の有無	09 有
11 小葉の最大数	04 やや少
12 小葉の長さ	04 やや短
13 小葉の幅	05 中
14 小葉の大きさ	04 やや小
15 小葉の最大幅の位置	02 やや基部側
16 小葉の鋸歯	01 無又は極弱
17 葉柄の長さ	03 短

Pisum sativum L.
SN5305

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 巻きひげを含む葉柄の長さ（小葉が無の品種に限る。）	
19 たく葉の長さ	04 やや短
20 たく葉の幅	04 やや狭
21 たく葉の大きさ	04 やや小
22 葉腋からたく葉の先端までの長さ	04 やや短
23 たく葉の斑紋の有無	09 有
24 たく葉の斑紋の粗密	05 中
25 開花始期	03 早
26 一節当たりの最大着花数（茎の帯化が無の品種に限る。）	03 2花
27 花の翼弁の色（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。）	03 赤紫
28 花の旗弁の色（植物体のアントシアニン着色が無の品種に限る。）	
29 花の旗弁の幅	04 やや狭
30 花の旗弁の基部の形	05 水平
31 花の上がく片の幅	05 中
32 花の上がく片の先端部の形	02 鋭形
33 果柄の茎から第一さやまでの長さ	01 極短
34 果柄の第一さやから第二さやまでの長さ（第二さやがある品種に限る。）	02 かなり短

Pisum sativum L.
SN5305

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果柄の距の長さ	01 極短
36 果柄のほう葉の多少	01 無又は少
37 さやの長さ	04 やや短
38 さやの幅	05 中
39 さやの薄皮の分布	02 全面
40 さやの果皮の肥厚の有無（さやの薄皮の分布が全面の品種を除く。）	
41 さやの先端部の形（さやの果皮の肥厚が無の品種に限る。）	
42 さやの曲がり	03 弱
43 さやの色	04 紫
44 さやの緑色の濃淡（さやの色が緑の品種に限る。）	
45 さやのろう質の有無	09 有
46 さやの筋の有無（さやの薄皮の分布が全面の品種を除く。）	
47 さやの胚珠の多少	04 やや少
48 未熟な種子の緑色の濃淡	07 濃
49 種子の形	02 円柱形
50 種子のデンプン粒の型	02 複粒型
51 種子の子葉のしわの有無（種子の形が円柱形で、デンプン粒の型が単粒型の品種に限る。）	

Pisum sativum L.
SN5305

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 種子の子葉のしわの強弱（種子のデンプン粒の型が複粒型の品種に限る。） 53 種子の子葉の色 54 種皮の斑紋の有無（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。） 55 種皮の斑点（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。） 56 種子のへその色 57 種皮の色（植物体のアントシアニン着色が有の品種に限る。） 58 種子の重さ	04 やや弱
	02 黄
	01 無
	01 無
	01 種皮色と同等
	03 緑褐
	06 やや重

1 品種登録の番号及び年月日 第31381号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Prunus laurocerasus L. Miniredia

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「Miniredia」は、対照品種「Rentan」と比較して、葉の長さが短であること、新しょうの葉の表面の色が146B（濃褐緑で中程度から強い赤褐のアントシアニンの着色）であること、花序の長さがやや小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Hortival Diffusion S. A. S.

les Fontaines de l'Aunay Beaufort-en-Vallee 49250 Beaufort-en-Anjou, France

6 登録品種の育成をした者の氏名

Patrick PINEAU

7 出願公表の年月日 令和3年1月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の系統に「Caucasica nana」を交配し、選抜したものである。

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 植物体の形状	植物体の形状は樹姿が直立～開張
02 植物体の大きさ	植物体の大きさは樹高が低
03 茎の形状	茎の形状は主茎に対する側枝の着生角度が約55～60度
04 茎の大きさ	該当なし
05 茎の色彩	茎の色彩は小枝の色が緑
06 葉の形状	葉の形状は葉の形が楕円形、葉の横断面の形が凹形、葉の先端部の縦断面の湾曲が弱、葉の鋸歯の強弱がやや弱、葉縁の波打ちが弱
07 葉の大きさ	葉の大きさは葉柄の長さがやや短、葉の長さが短、葉の幅がやや狭
08 葉の色彩	葉の色彩は葉柄の緑色の濃淡が中、葉の表面の色1がNN137A（濃褐緑）、葉の表面の色1の面積が100%、葉の表面の色2が該当なし、葉の表面の色2の面積が該当なし、葉の表面の色3が該当なし、葉の表面の色3の面積が該当なし、葉のアントシアニン着色の有無が該当なし、葉のアントシアニン着色の強弱が該当なし、新しょうの葉の表面の色が146B（濃褐緑で中程度から強い赤褐のアントシアニンの着色）
09 花の形状	該当なし
10 花の大きさ	花の大きさは花序の長さがやや小、花序の花の数が中、花柄の長さが小、雄しべの数が少、雄しべの長さが小、花柱の長さが小
11 花の色彩	花の色彩は花卉の表面の色がNN155D（白）、やくの色が白、花粉の色がクリーム、柱頭の色が淡緑

Prunus laurocerasus L.
Miniredia

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
12 果実の形状	該当なし
13 果実の大きさ	該当なし
14 果実の色彩	該当なし
15 種子の形状	該当なし
16 種子の大きさ	該当なし
17 種子の色彩	該当なし
18 根の形状	該当なし
19 根の大きさ	該当なし
20 根の色彩	該当なし
21 開花特性	該当なし
22 品質特性	該当なし

1 品種登録の番号及び年月日 第31382号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Prunus persica (L.) Batsch プードルピンク (プードルピンク)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「プードルピンク」は、対照品種「照手桃」と比較して、樹姿が開張であること等で区別性が認められる。対照品種「菊桃」と比較して、花卉の形が広楕円形であること等で区別性が認められる。対照品種「舞飛天」と比較して、樹姿が開張であること、花卉の形が広楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

学校法人東京農業大学

東京都世田谷区桜丘一丁目1番1号

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

山口正己 馬場正 八重垣英明 末貞佑子 安達栄介 山根崇嘉 澤村豊

7 出願公表の年月日 令和2年4月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルピンク

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31382号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 樹の大きさ	03 小
02 樹勢	04 やや弱
03 樹姿	05 開張
04 枝の太さ	03 細
05 節間長	03 短
06 着花枝のアントシアニン着色の有無	09 有
07 着花枝のアントシアニン着色の強弱	07 強
08 着花枝の花芽の粗密	08 かなり密
09 花芽の着き方	02 複
10 花の咲き型	01 普通咲
11 がく筒の内側の色	01 緑黄
12 花冠の表面の色	04 桃
13 花弁の形	02 広楕円形
14 花弁の大きさ	05 中
15 花弁の数	02 6以上
16 雄ずいの花弁に対する位置	02 同位
17 柱頭のやくに対する位置	03 上位

Prunus persica (L.) Batsch
プードルピンク

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花粉の有無	09 有
19 子房の毛じの有無	09 有
20 新しょうのたく葉の長さ	04 やや短
21 葉身の長さ	05 中
22 葉身の幅	03 狭
23 葉身の長さ／幅	04 やや小
24 葉身の横断面の形	02 平
25 葉身の先端の反りの有無	01 無
26 葉身の基部の形	01 鋭
27 葉身の先端の角度	03 小
28 葉身の色	02 緑
29 葉身の裏面主脈の着色の有無	01 無
30 葉柄の長さ	05 中
31 蜜腺の有無	09 有
32 蜜腺の形	02 腎臓形
33 蜜腺の数	02 3 以上
34 果実の大きさ	(成熟果が結実しなかったため評価せず、No. 35～65について同様。)

Prunus persica (L.) Batsch
プードルピンク

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の形	
36 果頂部の形	
37 果実の対称性	
38 縫合線の強弱	
39 梗あいの深さ	
40 梗あいの幅	
41 果実の地色	
42 果実の地色2	
43 果実の着色の有無	
44 果実の着色の色	
45 果実の着色の型	
46 果実の着色面積	
47 果実の毛じの有無	
48 果実の毛じの粗密	
49 果皮の厚さ	
50 果皮の付着性	
51 果肉の硬さ	

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルピンク

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 果肉の地色	
53 果皮直下のアントシアニン着色の強弱	
54 果肉のアントシアニン着色の強弱	
55 核の周辺のアントシアニン着色の強弱	
56 果肉の肉質	
57 果実の甘味	
58 果実の酸味	
59 核の大きさ	
60 核の横面の形	
61 核の褐色の濃淡	
62 核の表面の紋様	
63 核割れの多少	
64 核と果肉の粘離の有無	
65 核と果肉の粘離の強弱	
66 葉芽のほう芽期	05 中
67 開花始期	06 やや晩
68 開花期間	05 中

Prunus persica (L.) Batsch
プードルピンク

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 3 1 3 8 2 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 収穫期 70 後期落果性	(成熟果が結実しなかったため評価せず、No. 70について同様。)

1 品種登録の番号及び年月日 第31383号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Prunus persica (L.) Batsch プードルレッド (プードルレッド)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「プードルレッド」は、対照品種「照手紅」と比較して、樹姿が斜上であること等で区別性が認められる。対照品種「京舞妓」と比較して、花卉の形が広楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

学校法人東京農業大学

東京都世田谷区桜丘一丁目1番1号

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

山口正己 馬場正 八重垣英明 末貞佑子 安達栄介 山根崇嘉 澤村豊

7 出願公表の年月日 令和2年4月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルレッド

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31383号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 樹の大きさ	06 やや大
02 樹勢	06 やや強
03 樹姿	03 斜上
04 枝の太さ	03 細
05 節間長	03 短
06 着花枝のアントシアニン着色の有無	09 有
07 着花枝のアントシアニン着色の強弱	07 強
08 着花枝の花芽の粗密	08 かなり密
09 花芽の着き方	02 複
10 花の咲き型	01 普通咲
11 がく筒の内側の色	01 緑黄
12 花冠の表面の色	07 赤
13 花弁の形	02 広楕円形
14 花弁の大きさ	05 中
15 花弁の数	02 6以上
16 雄ずいの花弁に対する位置	02 同位
17 柱頭のやくに対する位置	02 同位

Prunus persica (L.) Batsch
プードルレッド

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花粉の有無	09 有
19 子房の毛じの有無	09 有
20 新しょうのたく葉の長さ	05 中
21 葉身の長さ	06 やや長
22 葉身の幅	04 やや狭
23 葉身の長さ／幅	04 やや小
24 葉身の横断面の形	02 平
25 葉身の先端の反りの有無	09 有
26 葉身の基部の形	02 ほぼ直角
27 葉身の先端の角度	03 小
28 葉身の色	02 緑
29 葉身の裏面主脈の着色の有無	01 無
30 葉柄の長さ	03 短
31 蜜腺の有無	09 有
32 蜜腺の形	01 円形
33 蜜腺の数	02 3 以上
34 果実の大きさ	02 かなり小

Prunus persica (L.) Batsch
プードルレッド

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の形	04 卵形
36 果頂部の形	02 鈍鋭
37 果実の対称性	02 対称
38 縫合線の強弱	07 強
39 梗あいの深さ	02 かなり浅
40 梗あいの幅	05 中
41 果実の地色	03 緑白
42 果実の地色2	
43 果実の着色の有無	09 有
44 果実の着色の色	04 淡赤
45 果実の着色の型	03 ぼかし状
46 果実の着色面積	02 かなり小
47 果実の毛じの有無	09 有
48 果実の毛じの粗密	05 中
49 果皮の厚さ	03 薄
50 果皮の付着性	03 弱
51 果肉の硬さ	05 中

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルレッド

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 果肉の地色	01 緑白
53 果皮直下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
54 果肉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
55 核の周辺のアントシアニン着色の強弱	02 弱
56 果肉の肉質	01 非繊維質
57 果実の甘味	04 やや低
58 果実の酸味	07 高
59 核の大きさ	05 中
60 核の横面の形	03 楕円形
61 核の褐色の濃淡	06 やや濃
62 核の表面の紋様	03 条
63 核割れの多少	01 無又は極低
64 核と果肉の粘離の有無	01 無
65 核と果肉の粘離の強弱	
66 葉芽のほう芽期	05 中
67 開花始期	06 やや晩
68 開花期間	05 中

Prunus persica (L.) Batsch
プードルレッド

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 3 1 3 8 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 収穫期 70 後期落果性	08 かなり晩
	03 弱

1 品種登録の番号及び年月日 第31384号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Prunus persica (L.) Batsch プードルホワイト (プードルホワイト)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「プードルホワイト」は、対照品種「照手白」と比較して、樹姿が斜上であること等で区別性が認められる。対照品種「白楽天」と比較して、樹姿が斜上であること、花卉の形が広楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

学校法人東京農業大学

東京都世田谷区桜丘一丁目1番1号

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

山口正己 馬場正 八重垣英明 末貞佑子 安達栄介 山根崇嘉 澤村豊

7 出願公表の年月日 令和2年4月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜したものである。

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルホワイト

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31384号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
01 樹の大きさ	06 やや大
02 樹勢	06 やや強
03 樹姿	03 斜上
04 枝の太さ	03 細
05 節間長	04 やや短
06 着花枝のアントシアニン着色の有無	01 無
07 着花枝のアントシアニン着色の強弱	
08 着花枝の花芽の粗密	08 かなり密
09 花芽の着き方	02 複
10 花の咲き型	01 普通咲
11 がく筒の内側の色	01 緑黄
12 花冠の表面の色	01 白
13 花弁の形	02 広楕円形
14 花弁の大きさ	04 やや小
15 花弁の数	02 6以上
16 雄ずいの花弁に対する位置	02 同位
17 柱頭のやくに対する位置	03 上位

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルホワイト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花粉の有無	09 有
19 子房の毛じの有無	09 有
20 新しょうのたく葉の長さ	04 やや短
21 葉身の長さ	05 中
22 葉身の幅	04 やや狭
23 葉身の長さ／幅	04 やや小
24 葉身の横断面の形	02 平
25 葉身の先端の反りの有無	01 無
26 葉身の基部の形	02 ほぼ直角
27 葉身の先端の角度	04 やや小
28 葉身の色	02 緑
29 葉身の裏面主脈の着色の有無	01 無
30 葉柄の長さ	03 短
31 蜜腺の有無	09 有
32 蜜腺の形	01 円形
33 蜜腺の数	02 3 以上
34 果実の大きさ	(成熟果が結実しなかったため評価せず、No. 35～65について同様。)

Prunus persica (L.) Batsch
プードルホワイト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の形	
36 果頂部の形	
37 果実の対称性	
38 縫合線の強弱	
39 梗あいの深さ	
40 梗あいの幅	
41 果実の地色	
42 果実の地色2	
43 果実の着色の有無	
44 果実の着色の色	
45 果実の着色の型	
46 果実の着色面積	
47 果実の毛じの有無	
48 果実の毛じの粗密	
49 果皮の厚さ	
50 果皮の付着性	
51 果肉の硬さ	

Prunus persica (L.) Batsch
 プードルホワイト

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 果肉の地色	
53 果皮直下のアントシアニン着色の強弱	
54 果肉のアントシアニン着色の強弱	
55 核の周辺のアントシアニン着色の強弱	
56 果肉の肉質	
57 果実の甘味	
58 果実の酸味	
59 核の大きさ	
60 核の横面の形	
61 核の褐色の濃淡	
62 核の表面の紋様	
63 核割れの多少	
64 核と果肉の粘離の有無	
65 核と果肉の粘離の強弱	
66 葉芽のほう芽期	05 中
67 開花始期	06 やや晩
68 開花期間	06 やや長

Prunus persica (L.) Batsch
プードルホワイト

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 3 1 3 8 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 収穫期 70 後期落果性	(成熟果が結実しなかったため評価せず、No. 70について同様。)

1 品種登録の番号及び年月日 第31385号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Prunus persica (L.) Batsch 福島大学1号 (フクシマダ`イカ`ク1ゴ`ウ)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「福島大学1号」は、対照品種「紅博桃」と比較して、果実の着色面積がかなり小であること、収穫期が晩であること等で区別性が認められる。対照品種「紅錦香」と比較して、果実の大きさが中であること、果実の着色面積がかなり小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立大学法人福島大学
福島県福島市金谷川1番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

高田大輔 佐藤守 石上一成

7 出願公表の年月日 令和3年5月11日

8 登録品種の育成の経過の概要

「紅博桃」の枝変わりである。

Prunus persica (L.) Batsch
福島大学1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹の大きさ	05 中
02 樹勢	05 中
03 樹姿	03 斜上
04 枝の太さ	05 中
05 節間長	05 中
06 着花枝のアントシアニン着色の有無	09 有
07 着花枝のアントシアニン着色の強弱	05 中
08 着花枝の花芽の粗密	09 極密
09 花芽の着き方	02 複
10 花の咲き型	01 普通咲
11 がく筒の内側の色	01 緑黄
12 花冠の表面の色	04 桃
13 花弁の形	01 狭楕円形
14 花弁の大きさ	05 中
15 花弁の数	01 5
16 雄ずいの花弁に対する位置	02 同位
17 柱頭のやくに対する位置	02 同位

Prunus persica (L.) Batsch
 福島大学1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花粉の有無	09 有
19 子房の毛じの有無	09 有
20 新しょうのたく葉の長さ	06 やや長
21 葉身の長さ	07 長
22 葉身の幅	05 中
23 葉身の長さ／幅	06 やや大
24 葉身の横断面の形	02 平
25 葉身の先端の反りの有無	01 無
26 葉身の基部の形	02 ほぼ直角
27 葉身の先端の角度	03 小
28 葉身の色	02 緑
29 葉身の裏面主脈の着色の有無	01 無
30 葉柄の長さ	06 やや長
31 蜜腺の有無	09 有
32 蜜腺の形	02 腎臓形
33 蜜腺の数	01 2
34 果実の大きさ	05 中

Prunus persica (L.) Batsch
 福島大学1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 果実の形	03 円形
36 果頂部の形	04 広浅凹
37 果実の対称性	02 対称
38 縫合線の強弱	03 弱
39 梗あいの深さ	06 やや深
40 梗あいの幅	04 やや狭
41 果実の地色	02 乳緑
42 果実の地色2	
43 果実の着色の有無	09 有
44 果実の着色の色	05 赤
45 果実の着色の型	03 ぼかし状
46 果実の着色面積	02 かなり小
47 果実の毛じの有無	09 有
48 果実の毛じの粗密	05 中
49 果皮の厚さ	05 中
50 果皮の付着性	05 中
51 果肉の硬さ	06 やや硬

Prunus persica (L.) Batsch
福島大学1号

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 果肉の地色	03 乳白
53 果皮直下のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
54 果肉のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
55 核の周辺のアントシアニン着色の強弱	02 弱
56 果肉の肉質	01 非繊維質
57 果実の甘味	07 高
58 果実の酸味	06 やや高
59 核の大きさ	05 中
60 核の横面の形	03 楕円形
61 核の褐色の濃淡	05 中
62 核の表面の紋様	04 点・条
63 核割れの多少	02 かなり低
64 核と果肉の粘離の有無	09 有
65 核と果肉の粘離の強弱	07 強
66 葉芽のほう芽期	05 中
67 開花始期	06 やや晩
68 開花期間	05 中

Prunus persica (L.) Batsch
福島大学1号

登 録 番 号	
登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部	
第 3 1 3 8 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 収穫期 70 後期落果性	07 晩
	09 極強

- 1 品種登録の番号及び年月日 第31386号 令和7年10月30日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Solanum lycopersicum L. KGM173
- 3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「KGM173」は、対照品種「KGM123」と比較して、葉かび病レース0抵抗性が有であることで区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
カゴメ株式会社
愛知県名古屋市中区錦三丁目14番15号
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
今森久弥 市川雅敏 ト滋慶
- 7 出願公表の年月日 平成29年10月26日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の育成系統をそれぞれ母系及び父系とする交雑品種である。

Solanum lycopersicum L.
KGM173

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚軸のアントシアニンの着色	09 有
02 草姿	02 普通
03 心止まり性の強弱（心止まり品種に限る）	
04 茎のアントシアニンの着色	05 中
05 節間長（普通品種に限る）	05 中
06 葉の着生角度	05 中間
07 葉長	06 やや長
08 葉幅	06 やや広
09 葉の欠刻	02 2回羽状
10 小葉の大きさ	05 中
11 葉の緑色の強さ	06 やや濃
12 小葉の着生角度	04 やや上向き
13 花房の形	01 単一
14 花の帯化	01 無
15 花弁の色	01 黄
16 果柄の離層	09 有
17 果柄の長さ	03 短

Solanum lycopersicum L.
KGM173

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 果実の大きさ	06 やや大
19 果径比（縦／横）	03 小
20 縦断面の果形	02 やや扁平
21 果肩部のひだ	02 かなり弱
22 果実横断面の形	02 円
23 こうあ部のくぼみ	04 やや弱
24 へた落ちの大きさ	04 やや小
25 花落ちの大きさ	03 小
26 果頂部の形	03 平滑
27 果実表皮の色	02 黄
28 果実の心の大きさ	03 小
29 果肉の厚さ	06 やや厚
30 子室数	02 2又は3
31 幼果期の果肩部の緑色	01 無
32 幼果期の果肩部の緑色の大きさ	
33 幼果期の果肩部の緑色の強さ	
34 幼果期の果色	06 やや濃

Solanum lycopersicum L.
KGM173

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 完熟期の果色	05 赤
36 完熟期の果肉色	04 ピンク
37 果実の硬さ	08 かなり硬
38 棚持ちの良さ（日持ち性、生食用品種に限る）	09 極長
39 開花の早晩	05 中
40 成熟の早晩	06 やや晩
41 節間長（心止まり品種に限る）	
42 葉の上面の膨らみ	05 中
43 単為結果性	
44 稔性区分	
45 回復遺伝子の有無	
46 標識形質の有無	
47 果実表皮の種類	03 普通
48 糖度（可溶性固形物含量）	05 中
49 酸度	
50 全固形物量	
51 スクロース含量の有無	

Solanum lycopersicum L.
KGM173

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 リコピン含量	
53 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性	
54 半身萎凋病抵抗性	
55 萎凋病レース 1 抵抗性	
56 萎凋病レース 2 抵抗性	09 有
57 萎凋病レース 3 抵抗性	
58 根腐萎凋病抵抗性	
59 葉かび病レース 0 抵抗性	09 有
60 タバコモザイクウイルス T _m -1 型抵抗性	
61 タバコモザイクウイルス T _m -2 型抵抗性	
62 タバコモザイクウイルス T _m -2 a 型抵抗性	
63 疫病抵抗性	
64 褐色根腐病抵抗性	
65 斑点病抵抗性	
66 斑葉細菌病抵抗性	
67 青枯病抵抗性	
68 かいよう病抵抗性	

Solanum lycopersicum L.
KGM173

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 6 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
69 輪紋病抵抗性 70 TYLCV-イスラエル系統抵抗性 71 TYLCV-マイルド系統抵抗性 72 T S W V抵抗性 73 Laveillula(Oidiopsis)菌によるうどんこ病抵抗性 74 Oidium菌によるうどんこ病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第 3 1 3 8 7 号 令和 7 年 1 0 月 3 0 日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Solanum lycopersicum L. HN5003

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「HN5003」は、対照品種「トスカーナバイオレット」と比較して、幼果の果肩部の緑色の有無が無であること、果肉の色が赤であること、果実の表皮の色が黄色であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 2 5 年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
Syngenta Crop Protection AG
Rosentalstrasse 67, 4058 Basel, Switzerland

6 登録品種の育成をした者の氏名
Luis Ortega

7 出願公表の年月日 令和 3 年 6 月 2 9 日

8 登録品種の育成の経過の概要
出願者所有の育成系統をそれぞれ母系及び父系とする交雑品種である。

Solanum lycopersicum L.
HN5003

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚軸のアントシアニン着色の有無（種子繁殖性品種に限る。）	09 有
02 草姿	02 無限伸育型
03 草丈（無限伸育型品種に限る。）	05 中
04 主茎の花房の数（有限伸育型品種に限る。）	
05 茎のアントシアニンの着色	07 強
06 節間長（無限伸育型品種に限る。）	05 中
07 葉の着生角度	07 下垂
08 葉の長さ	05 中
09 葉の幅	04 やや狭
10 葉型	02 2回羽状
11 小葉の大きさ	05 中
12 葉の緑色の濃淡	07 濃
13 葉の光沢の強弱	03 弱
14 葉の膨らみ	04 やや弱
15 小葉の着生角度	04 やや直立
16 花房の形	01 単一
17 花の色	01 黄

Solanum lycopersicum L.
HN5003

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花柱の毛の有無	09 有
19 果柄の離層の有無	09 有
20 小果柄の長さ（果柄の離層ありの品種に限る。）	03 短
21 幼果の果肩部の緑色の有無	01 無
22 幼果の果肩部の緑色部の大きさ	
23 幼果の果肩部の緑色の濃淡	
24 幼果の果色（果肩部を除く）の緑色の濃淡	03 淡
25 幼果の緑色縞模様の有無	01 無
26 果実の大きさ	03 小
27 果実の長さ／直径	04 やや小
28 果実の縦断面の形	03 円形
29 果実の縦断面の形2	
30 果肩部のひだの強弱	01 無又は極弱
31 こうあ部のくぼみ	03 弱
32 へた落ちの大きさ	03 小
33 花落ちの大きさ	01 極小
34 果頂部の形	03 平滑

Solanum lycopersicum L.
HN5003

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 芯の大きさ	03 小
36 果肉の厚さ	04 やや薄
37 子室数	01 2のみ
38 果実の色	06 茶
39 果肉の色	05 赤
40 果実の表皮の光沢	02 中
41 果実の表皮の色	02 黄色
42 果実の硬さ	09 極硬
43 棚持ちの長さ	06 やや長
44 開花の早晩	05 中
45 成熟の早晩	07 晩
46 糖度（可溶性固形物含量）	06 やや高
47 酸度	05 中
48 全固形物量	
49 スクロース含有量の有無	
50 リコペン含有量	
51 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性	

Solanum lycopersicum L.
HN5003

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 7 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 半身萎凋病抵抗性	
53 萎凋病レース 1 抵抗性	
54 萎凋病レース 2 抵抗性	
55 萎凋病レース 3 抵抗性	
56 根腐萎凋病抵抗性	
57 葉かび病レース 0 抵抗性	
58 トマトモザイクウイルス系統0抵抗性	
59 トマトモザイクウイルス系統1抵抗性	
60 トマトモザイクウイルス系統2抵抗性	
61 疫病抵抗性	
62 斑点病抵抗性	
63 青枯病抵抗性	
64 黄化葉巻病（TYLCV）イスラエル系統抵抗性	
65 黄化葉巻病（TYLCV）マイルド系統抵抗性	
66 かいよう病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31388号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Solanum lycopersicum L. MONILE

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「MONILE」は、対照品種「アンジェレ」と比較して、幼果の果肩部の緑色の有無が無であること、果実の表皮の色が無色であること等で区別性が認められる。対照品種「ジュエルトマト」と比較して、幼果の果肩部の緑色の有無が無であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Syngenta Crop Protection AG
Rosentalstrasse 67, 4058 Basel, Switzerland

6 登録品種の育成をした者の氏名

Haoyang Duo

7 出願公表の年月日 令和3年6月29日

8 登録品種の育成の経過の概要

出願者所有の育成系統をそれぞれ母系及び父系とする交雑品種である。

Solanum lycopersicum L.
MONILE

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚軸のアントシアニン着色の有無（種子繁殖性品種に限る。）	09 有
02 草姿	02 無限伸育型
03 草丈（無限伸育型品種に限る。）	06 やや高
04 主茎の花房の数（有限伸育型品種に限る。）	
05 茎のアントシアニンの着色	05 中
06 節間長（無限伸育型品種に限る。）	05 中
07 葉の着生角度	07 下垂
08 葉の長さ	05 中
09 葉の幅	04 やや狭
10 葉型	02 2回羽状
11 小葉の大きさ	04 やや小
12 葉の緑色の濃淡	06 やや濃
13 葉の光沢の強弱	06 やや強
14 葉の膨らみ	05 中
15 小葉の着生角度	05 水平
16 花房の形	01 単一
17 花の色	01 黄

Solanum lycopersicum L.
MONILE

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花柱の毛の有無	09 有
19 果柄の離層の有無	09 有
20 小果柄の長さ（果柄の離層ありの品種に限る。）	03 短
21 幼果の果肩部の緑色の有無	01 無
22 幼果の果肩部の緑色部の大きさ	
23 幼果の果肩部の緑色の濃淡	
24 幼果の果色（果肩部を除く）の緑色の濃淡	03 淡
25 幼果の緑色縞模様の有無	01 無
26 果実の大きさ	02 かなり小
27 果実の長さ／直径	06 やや大
28 果実の縦断面の形	05 長円形
29 果実の縦断面の形2	
30 果肩部のひだの強弱	02 かなり弱
31 こうあ部のくぼみ	03 弱
32 へた落ちの大きさ	02 かなり小
33 花落ちの大きさ	01 極小
34 果頂部の形	02 僅かにくぼむ

Solanum lycopersicum L.
MONILE

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 芯の大きさ	03 小
36 果肉の厚さ	04 やや薄
37 子室数	01 2のみ
38 果実の色	05 赤
39 果肉の色	05 赤
40 果実の表皮の光沢	02 中
41 果実の表皮の色	01 無色
42 果実の硬さ	07 硬
43 棚持ちの長さ	09 極長
44 開花の早晩	04 やや早
45 成熟の早晩	03 早
46 糖度（可溶性固形物含量）	08 かなり高
47 酸度	05 中
48 全固形物量	
49 スクロース含有量の有無	
50 リコペン含有量	
51 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性	

Solanum lycopersicum L.
MONILE

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 8 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 半身萎凋病抵抗性	
53 萎凋病レース 1 抵抗性	
54 萎凋病レース 2 抵抗性	
55 萎凋病レース 3 抵抗性	
56 根腐萎凋病抵抗性	
57 葉かび病レース 0 抵抗性	
58 トマトモザイクウイルス系統0抵抗性	
59 トマトモザイクウイルス系統1抵抗性	
60 トマトモザイクウイルス系統2抵抗性	
61 疫病抵抗性	
62 斑点病抵抗性	
63 青枯病抵抗性	
64 黄化葉巻病（TYLCV）イスラエル系統抵抗性	
65 黄化葉巻病（TYLCV）マイルド系統抵抗性	
66 かいよう病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31389号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Solanum lycopersicum L. 湘南ポモロンショコラ (ショウナンポモロンショコラ)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「湘南ポモロンショコラ」は、対照品種「パープルロシアン」と比較して、胚軸のアントシアニン着色の有無（種子繁殖性品種に限る。）が無であること、幼果の果色（果肩部を除く）の緑色の濃淡がやや濃であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

神奈川県

神奈川県横浜市中区日本大通1番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

西野奈々子 保谷明江 吉野飛鳥 藤代岳雄

7 出願公表の年月日 令和4年3月30日

8 登録品種の育成の経過の概要

「Vancouver Black」に出願者所有の育成系統を交配し、選抜したものである。

Solanum lycopersicum L.
湘南ポモロンショコラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 胚軸のアントシアニン着色の有無（種子繁殖性品種に限る。）	01 無
02 草姿	02 無限伸育型
03 草丈（無限伸育型品種に限る。）	05 中
04 主茎の花房の数（有限伸育型品種に限る。）	
05 茎のアントシアニンの着色	01 無又は極弱
06 節間長（無限伸育型品種に限る。）	06 やや長
07 葉の着生角度	09 極下垂
08 葉の長さ	05 中
09 葉の幅	03 狭
10 葉型	02 2回羽状
11 小葉の大きさ	03 小
12 葉の緑色の濃淡	08 かなり濃
13 葉の光沢の強弱	05 中
14 葉の膨らみ	03 弱
15 小葉の着生角度	05 水平
16 花房の形	01 単一
17 花の色	01 黄

Solanum lycopersicum L.
湘南ポモロンショコラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 花柱の毛の有無	09 有
19 果柄の離層の有無	09 有
20 小果柄の長さ（果柄の離層ありの品種に限る。）	05 中
21 幼果の果肩部の緑色の有無	09 有
22 幼果の果肩部の緑色部の大きさ	06 やや大
23 幼果の果肩部の緑色の濃淡	07 濃
24 幼果の果色（果肩部を除く）の緑色の濃淡	06 やや濃
25 幼果の緑色縞模様の有無	01 無
26 果実の大きさ	04 やや小
27 果実の長さ／直径	07 大
28 果実の縦断面の形	06 楕円形
29 果実の縦断面の形2	
30 果肩部のひだの強弱	02 かなり弱
31 こうあ部のくぼみ	03 弱
32 へた落ちの大きさ	03 小
33 花落ちの大きさ	03 小
34 果頂部の形	04 僅かに突出

Solanum lycopersicum L.
湘南ポモロンショコラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 芯の大きさ	02 かなり小
36 果肉の厚さ	05 中
37 子室数	02 2又は3
38 果実の色	06 茶
39 果肉の色	06 茶
40 果実の表皮の光沢	02 中
41 果実の表皮の色	01 無色
42 果実の硬さ	06 やや硬
43 棚持ちの長さ	05 中
44 開花の早晩	06 やや晩
45 成熟の早晩	07 晩
46 糖度（可溶性固形物含量）	06 やや高
47 酸度	05 中
48 全固形物量	
49 スクロース含有量の有無	
50 リコペン含有量	
51 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性	

Solanum lycopersicum L.
湘南ポモロンショコラ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 8 9 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 半身萎凋病抵抗性	
53 萎凋病レース 1 抵抗性	
54 萎凋病レース 2 抵抗性	
55 萎凋病レース 3 抵抗性	
56 根腐萎凋病抵抗性	
57 葉かび病レース 0 抵抗性	
58 トマトモザイクウイルス系統0抵抗性	
59 トマトモザイクウイルス系統1抵抗性	
60 トマトモザイクウイルス系統2抵抗性	
61 疫病抵抗性	
62 斑点病抵抗性	
63 青枯病抵抗性	
64 黄化葉巻病（TYLCV）イスラエル系統抵抗性	
65 黄化葉巻病（TYLCV）マイルド系統抵抗性	
66 かいよう病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31390号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Solanum tuberosum L. シャイニールビー (シャイニールビー)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「シャイニールビー」は、対照品種「ノーザンルビー」と比較して、花冠内面のアントシアニン着色の強弱が中であること、枯ちよう期がやや晩であること、上いも数が多いこと等で区別性が認められる。対照品種「キタムラサキ」と比較して、花冠内面のアントシアニン着色の強弱が中であること、塊茎の皮色が赤であること、塊茎の肉色が赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名
片山健二 田宮誠司 下坂悦生 浅野賢治 岡本智史 赤井浩太郎 小林晃 津田
昌吾 西中未央 森元幸 向島信洋 高田明子

7 出願公表の年月日 令和3年6月16日

8 登録品種の育成の経過の概要
「長系115号」に「96049-1」を交配し、選抜したものである。

Solanum tuberosum L.

シャイニールビー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼芽の大きさ	04 やや小
02 幼芽の形	04 広円筒形
03 幼芽の基部のアントシアニン着色の強弱	09 極強
04 幼芽の基部のアントシアニン着色における青色の割合	02 中
05 幼芽の基部の毛の多少	01 無又は極少
06 幼芽の頂部の基部に対する大きさ	03 小
07 幼芽の頂部の型	03 中間
08 幼芽の頂部のアントシアニン着色の強弱	05 中
09 幼芽の頂部の毛の多少	05 中
10 幼芽の根端の数	04 やや少
11 幼芽の側枝の長さ	03 短
12 植物体の草型	02 中間型
13 植物体の草姿	05 やや直立
14 茎のアントシアニン着色の強弱	07 強
15 複葉の大きさ	05 中
16 小葉の重なり	03 中間
17 二次小葉の出現度	05 中

Solanum tuberosum L.

シャイニールビー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 複葉の緑色の濃淡	05 中
19 複葉の表面の中肋のアントシアニン着色の強弱	05 中
20 第二側小葉の長幅比	04 やや狭
21 頂小葉と側小葉の合着の出現率	01 無又は極低
22 花芽のアントシアニン着色の強弱	07 強
23 植物体の草高	05 中
24 花の数	05 中
25 花房の大きさ	05 中
26 花柄のアントシアニン着色の強弱	05 中
27 花冠の大きさ	05 中
28 花冠内面のアントシアニン着色の強弱	05 中
29 花冠内面のアントシアニン着色における青色の割合	02 中
30 花冠内面のアントシアニン着色の広がり	07 大
31 やくの色	06 橙
32 早期肥大性	
33 枯ちょう期	06 やや晩
34 塊茎の形	04 長卵形

Solanum tuberosum L.

シャイニールビー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 0 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 塊茎の目の数	02 少
36 塊茎の目の深さ	03 浅
37 塊茎の皮色	03 赤
38 塊茎の目の基部の色	03 赤
39 塊茎の表皮のネット	03 少
40 塊茎の肉色	06 赤
41 塊茎の光反応による皮のアントシアニン着色の強弱（皮色が淡ベージュ及び黄の品種に限る。）	
42 休眠期間	05 中
43 上いも重	07 重
44 上いも数	07 多
45 上いもの平均重	04 やや軽
46 肉質	03 中
47 ジャガイモシストセンチュウ抵抗性	09 有

1 品種登録の番号及び年月日 第31391号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Solanum tuberosum L. ノーブルシャドー (ノーブルシャドー)

3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。

出願品種「ノーブルシャドー」は、対照品種「シャドークイーン」と比較して、花芽のアントシアニン着色の強弱が中であること、植物体の草高がやや低であること、枯ちよう期がやや早であること等で区別性が認められる。対照品種「キタムラサキ」と比較して、植物体の草高がやや低であること、枯ちよう期がやや早であること、塊茎の肉色が青であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名
片山健二 田宮誠司 下坂悦生 浅野賢治 岡本智史 赤井浩太郎 小林晃 津田
昌吾 西中未央 森元幸

7 出願公表の年月日 令和3年6月16日

8 登録品種の育成の経過の概要
「05091-13」に「勝系28号」を交配し、選抜したものである。

Solanum tuberosum L.

ノーブルシャドー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 幼芽の大きさ	05 中
02 幼芽の形	02 卵形
03 幼芽の基部のアントシアニン着色の強弱	09 極強
04 幼芽の基部のアントシアニン着色における青色の割合	03 高
05 幼芽の基部の毛の多少	01 無又は極少
06 幼芽の頂部の基部に対する大きさ	03 小
07 幼芽の頂部の型	03 中間
08 幼芽の頂部のアントシアニン着色の強弱	07 強
09 幼芽の頂部の毛の多少	05 中
10 幼芽の根端の数	02 かなり少
11 幼芽の側枝の長さ	03 短
12 植物体の草型	02 中間型
13 植物体の草姿	07 開張
14 茎のアントシアニン着色の強弱	09 極強
15 複葉の大きさ	06 やや大
16 小葉の重なり	03 中間
17 二次小葉の出現度	05 中

Solanum tuberosum L.

ノーブルシャドー

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 1 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 複葉の緑色の濃淡	05 中
19 複葉の表面の中肋のアントシアニン着色の強弱	07 強
20 第二側小葉の長幅比	04 やや狭
21 頂小葉と側小葉の合着の出現率	01 無又は極低
22 花芽のアントシアニン着色の強弱	05 中
23 植物体の草高	04 やや低
24 花の数	04 やや少
25 花房の大きさ	07 大
26 花柄のアントシアニン着色の強弱	05 中
27 花冠の大きさ	06 やや大
28 花冠内面のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
29 花冠内面のアントシアニン着色における青色の割合	01 無又は低
30 花冠内面のアントシアニン着色の広がり	01 無又は極小
31 やくの色	04 黄
32 早期肥大性	
33 枯ちょう期	04 やや早
34 塊茎の形	03 卵形

Solanum tuberosum L.

ノーブルシャドー

登 録 番 号

登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部

第 3 1 3 9 1 号

重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 塊茎の目の数	03 中
36 塊茎の目の深さ	04 やや浅
37 塊茎の皮色	05 青
38 塊茎の目の基部の色	04 青
39 塊茎の表皮のネット	01 無又は極少
40 塊茎の肉色	08 青
41 塊茎の光反応による皮のアントシアニン着色の強弱（皮色が淡ベージュ及び黄の品種に限る。）	
42 休眠期間	07 長
43 上いも重	04 やや軽
44 上いも数	04 やや少
45 上いもの平均重	05 中
46 肉質	01 粘
47 ジャガイモシストセンチュウ抵抗性	09 有

1 品種登録の番号及び年月日 第31392号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Westringia Sm. ススムテルコ 酔花園 004 (ススムテルコ スイカエン 004)

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「ススムテルコ 酔花園 004」は、対照品種「ウェストリンギアホワイト」と比較して、節間長がかなり短であること、葉の曲がり方が外曲であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

今村守厳
福岡県久留米市草野町吉木1659番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

今村守厳

7 出願公表の年月日 令和4年7月26日

8 登録品種の育成の経過の概要

「ファイブスターズ」の変異株である。

Westringia Sm.
ススムテルコ 酔花園 004

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31392号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 樹姿	03 開張
02 樹高	04 やや低
03 節間長	02 かなり短
04 茎の緑色	01 淡緑
05 茎の毛	04 密
06 葉の長さ	05 中
07 葉の幅	02 中
08 葉の曲がり	03 外曲
09 葉の形	02 楕円形
10 葉の先端の形	02 鈍形
11 葉の表面の色	02 緑
12 葉の表面の毛	03 中
13 葉の表面の斑の有無	01 無
14 葉の裏面の毛	05 極密
15 花冠の長さ	05 中
16 花冠の幅	04 やや狭
17 花冠の色	RHSカラーチャート 92D

1 品種登録の番号及び年月日 第31393号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Zea mays L. Ho126

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「Ho126」は、対照品種「Ho96」と比較して、穂柄の長さが長であること、雌穂の長さがやや短であること等で区別性が認められる。対照品種「Ho120」と比較して、やくのアントシアニン着色の強弱がかなり弱であること、雌穂の長さがやや短であること、雌穂の穂軸のアントシアニン着色の強弱が無又は極弱であること等で区別性が認められる。対照品種「Ho87」と比較して、第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱が強であること、絹糸のアントシアニン着色の強弱がやや強であること、絹糸の色が赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

黄川田智洋 佐藤尚 伊東栄作 藤原峻 濃沼圭一 榎宏征

7 出願公表の年月日 令和5年9月25日

8 登録品種の育成の経過の概要

「Ho96」に「LG3215」を交配し、選抜したものである。

Zea mays L.
Ho126

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱	07 強
02 第一葉の先端の形	03 円形
03 葉の数	03 少
04 葉の緑色の濃淡	04 やや淡
05 葉身の周縁の波打ちの強弱	02 中
06 葉の着生角度	04 やや小
07 葉身の反り	02 直～やや外反
08 茎の屈曲の強弱	01 無又は極弱
09 雄穂の開花時期	03 早
10 雄穂の穎基部のアントシアニン着色の強弱	03 弱
11 雄穂のアントシアニンの着色の強弱（穎苞基部を除く。）	05 中
12 やくのアントシアニン着色の強弱	02 かなり弱
13 雄穂の主軸と一次枝梗の角度	02 かなり小
14 雄穂の一次枝梗の反り	01 直
15 雄穂の一次枝梗の数	03 少
16 絹糸の抽出期	04 やや早
17 絹糸のアントシアニン着色の強弱	06 やや強

Zea mays L.
Ho126

登録番号 登録品種の植物体の特性記録部 第31393号	
重要な形質	重要な形質に係る特性
18 絹糸の色	04 赤
19 仮根のアントシアニン着色の強弱	04 やや弱
20 雄穂の小穂の粗密	05 中
21 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	06 やや強
22 節間のアントシアニン着色の強弱	07 強
23 雄穂の最下枝梗着生部からの主軸の長さ	02 かなり短
24 雄穂の最上枝梗着生部からの主軸の長さ	03 短
25 雄穂の一次枝梗の長さ	04 やや短
26 草丈Ⅰ	04 やや短
27 草丈Ⅱ	
28 草丈と雌穂着生位置の比	04 やや小
29 葉身の幅	04 やや狭
30 穂柄の長さ	07 長
31 雌穂の長さ	04 やや短
32 雌穂の直径	04 やや小
33 雌穂の芯の直径	05 中
34 雌穂の数	03 2

Zea mays L.
Ho126

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 雌穂の重さ	05 中
36 雌穂の形	02 円錐～円筒形
37 雌穂の粒列数	05 中
38 雌穂の粒の色数（スイートコーン及びワキシコーン品種に限る。）	
39 粒の黄色の濃淡（スイートコーン品種に限る。）	
40 粒の長さ（スイートコーン品種に限る。）	
41 粒の幅（スイートコーン品種に限る。）	
42 粒質	01 フリント
43 雌穂の粒の縮みの強弱（スイートコーン品種に限る。）	
44 雌穂の粒の先端部の主な色1	05 橙
45 雌穂の粒の先端部の主な色2	
46 雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）	05 橙
47 雌穂の粒の側面の色2（スイートコーン品種を除く。）	
48 ポップコーンの形（ポップコーン品種に限る。）	
49 雌穂の穂軸のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
50 粒の甘味	
51 倒伏抵抗性	

Zea mays L.
Ho126

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 3 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 すず紋病抵抗性 53 ごま葉枯病抵抗性	

- 1 品種登録の番号及び年月日 第31394号 令和7年10月30日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Zea mays L. トレイヤ (トレヤ)
- 3 登録品種の特性の概要
特性は別紙のとおり。
- 出願品種「トレイヤ」は、対照品種「だいち」と比較して、絹糸の色がサーモンピンクであること、仮根のアントシアニン着色の強弱がやや強であること等で区別性が認められる。対照品種「KD418」と比較して、仮根のアントシアニン着色の強弱がやや強であること、雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）が赤橙であること等で区別性が認められる。対照品種「36B08」と比較して、絹糸の色がサーモンピンクであること、仮根のアントシアニン着色の強弱がやや強であること、雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）が赤橙であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
黄川田智洋 佐藤尚 藤原峻
- 7 出願公表の年月日 令和5年9月25日
- 8 登録品種の育成の経過の概要
「Ho123」×「Ho126」の単交雑一代雑種品種である。

Zea mays L.
トレイヤ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱	03 弱
02 第一葉の先端の形	03 円形
03 葉の数	04 やや少
04 葉の緑色の濃淡	05 中
05 葉身の周縁の波打ちの強弱	02 中
06 葉の着生角度	04 やや小
07 葉身の反り	02 直～やや外反
08 茎の屈曲の強弱	01 無又は極弱
09 雄穂の開花時期	03 早
10 雄穂の穎基部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
11 雄穂のアントシアニンの着色の強弱（穎苞基部を除く。）	03 弱
12 やくのアントシアニン着色の強弱	06 やや強
13 雄穂の主軸と一次枝梗の角度	04 やや小
14 雄穂の一次枝梗の反り	01 直
15 雄穂の一次枝梗の数	03 少
16 絹糸の抽出期	04 やや早
17 絹糸のアントシアニン着色の強弱	05 中

Zea mays L.
トレイヤ

登録品種の植物体の特性記録部		登録番号
重要な形質		第31394号
18 絹糸の色	03 サーモンピンク	
19 仮根のアントシアニン着色の強弱	06 やや強	
20 雄穂の小穂の粗密	05 中	
21 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱	
22 節間のアントシアニン着色の強弱	02 かなり弱	
23 雄穂の最下枝梗着生部からの主軸の長さ	05 中	
24 雄穂の最上枝梗着生部からの主軸の長さ	05 中	
25 雄穂の一次枝梗の長さ	07 長	
26 草丈 I		
27 草丈 II	05 中	
28 草丈と雌穂着生位置の比	04 やや小	
29 葉身の幅	06 やや広	
30 穂柄の長さ	05 中	
31 雌穂の長さ	05 中	
32 雌穂の直径	06 やや大	
33 雌穂の芯の直径	06 やや太	
34 雌穂の数	01 1	

Zea mays L.
トレイヤ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 雌穂の重さ	05 中
36 雌穂の形	02 円錐～円筒形
37 雌穂の粒列数	06 やや多
38 雌穂の粒の色数（スイートコーン及びワキシコーン品種に限る。）	
39 粒の黄色の濃淡（スイートコーン品種に限る。）	
40 粒の長さ（スイートコーン品種に限る。）	
41 粒の幅（スイートコーン品種に限る。）	
42 粒質	03 中間
43 雌穂の粒の縮みの強弱（スイートコーン品種に限る。）	
44 雌穂の粒の先端部の主な色1	03 黄
45 雌穂の粒の先端部の主な色2	
46 雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）	06 赤橙
47 雌穂の粒の側面の色2（スイートコーン品種を除く。）	
48 ポップコーンの形（ポップコーン品種に限る。）	
49 雌穂の穂軸のアントシアニン着色の強弱	06 やや強
50 粒の甘味	
51 倒伏抵抗性	

Zea mays L.
トレイヤ

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 4 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 すず紋病抵抗性 53 ごま葉枯病抵抗性	

1 品種登録の番号及び年月日 第31395号 令和7年10月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Zea mays L. Na102

3 登録品種の特性の概要

特性は別紙のとおり。

出願品種「Na102」は、対照品種「Na71」と比較して、絹糸のアントシアニン着色の強弱が無又は極弱であること、絹糸の色が緑であること等で区別性が認められる。対照品種「Mi88」と比較して、絹糸の抽出期が中であること、葉身の幅が広であること、雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）が黄橙であること等で区別性が認められる。対照品種「CHU68」と比較して、絹糸の色が緑であること、穂柄の長さが短であること、雌穂の長さがかなり長であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

玉置宏之 三ツ橋昇平 黄川田智洋 佐藤尚 伊東栄作 大同久明 村木正則

7 出願公表の年月日 令和5年10月30日

8 登録品種の育成の経過の概要

「IF-1-12-1」から育成し、選抜したものである。

Zea mays L.
Na102

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
01 第一葉しょうのアントシアニン着色の強弱	02 かなり弱
02 第一葉の先端の形	03 円形
03 葉の数	07 多
04 葉の緑色の濃淡	05 中
05 葉身の周縁の波打ちの強弱	02 中
06 葉の着生角度	05 中
07 葉身の反り	05 外反
08 茎の屈曲の強弱	01 無又は極弱
09 雄穂の開花時期	06 やや晩
10 雄穂の穎基部のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
11 雄穂のアントシアニンの着色の強弱（穎苞基部を除く。）	02 かなり弱
12 やくのアントシアニン着色の強弱	02 かなり弱
13 雄穂の主軸と一次枝梗の角度	03 小
14 雄穂の一次枝梗の反り	02 直～やや外反
15 雄穂の一次枝梗の数	06 やや多
16 絹糸の抽出期	05 中
17 絹糸のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱

Zea mays L.
Na102

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
18 絹糸の色	01 緑
19 仮根のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
20 雄穂の小穂の粗密	05 中
21 葉しょうのアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
22 節間のアントシアニン着色の強弱	01 無又は極弱
23 雄穂の最下枝梗着生部からの主軸の長さ	08 かなり長
24 雄穂の最上枝梗着生部からの主軸の長さ	05 中
25 雄穂の一次枝梗の長さ	05 中
26 草丈 I	06 やや長
27 草丈 II	
28 草丈と雌穂着生位置の比	06 やや大
29 葉身の幅	07 広
30 穂柄の長さ	03 短
31 雌穂の長さ	08 かなり長
32 雌穂の直径	05 中
33 雌穂の芯の直径	05 中
34 雌穂の数	02 1 . 5

Zea mays L.
Na102

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
35 雌穂の重さ	08 かなり重
36 雌穂の形	02 円錐～円筒形
37 雌穂の粒列数	05 中
38 雌穂の粒の色数（スイートコーン及びワキシコーン品種に限る。）	
39 粒の黄色の濃淡（スイートコーン品種に限る。）	
40 粒の長さ（スイートコーン品種に限る。）	
41 粒の幅（スイートコーン品種に限る。）	
42 粒質	04 ややデント
43 雌穂の粒の縮みの強弱（スイートコーン品種に限る。）	
44 雌穂の粒の先端部の主な色1	03 黄
45 雌穂の粒の先端部の主な色2	
46 雌穂の粒の側面の色1（スイートコーン品種を除く。）	04 黄橙
47 雌穂の粒の側面の色2（スイートコーン品種を除く。）	
48 ポップコーンの形（ポップコーン品種に限る。）	
49 雌穂の穂軸のアントシアニン着色の強弱	03 弱
50 粒の甘味	
51 倒伏抵抗性	

Zea mays L.
Na102

登 録 番 号 登 録 品 種 の 植 物 体 の 特 性 記 録 部 第 3 1 3 9 5 号	
重 要 な 形 質	重要な形質に係る特性
52 すず紋病抵抗性 53 ごま葉枯病抵抗性	